

令和3年度 入学者選抜要項

環境科学部

環境生態学科
環境政策・計画学科
環境建築デザイン学科
生物資源管理学科

工学部

材料科学科
機械システム工学科
電子システム工学科

人間文化学部

地域文化学科
生活デザイン学科
生活栄養学科
人間関係学科
国際コミュニケーション学科

人間看護学部

人間看護学科

公立大学法人



滋賀県立大学

THE UNIVERSITY OF SHIGA PREFECTURE

目 次

大学の目標／教育の特色	1
I 学生受入方針(アドミッション・ポリシー)	2
II 入学者選抜における変更内容(令和2年度入学者選抜からの変更点)	17
III 新型コロナウイルス感染症等に伴う追試験の実施や出題範囲等の配慮	19
IV 入学定員と募集人員	20
V 一般選抜試験(一般選抜)	21
VI 特別選抜	
A 学校推薦型選抜	31
B 帰国子女特別選抜	43
C 私費外国人留学生特別選抜	50
VII 心身に障がい等のある入学志願者との事前相談	52
VIII 学生募集要項の発表時期および資料の請求方法	52
IX インターネット出願について	54
X 留意事項	54
入学資格審査の手続き	55

問い合わせ・事前相談・資料請求先

〒522-8533

滋賀県彦根市八坂町2500

滋賀県立大学教務課入試室

TEL:0749-28-8217・8243 FAX:0749-28-8472

E-mail: nyushi@office.usp.ac.jp

大学の目標

滋賀県立大学は、滋賀県における学術の中心として、未来を志向した高度な学芸と、悠久の歴史や豊かな自然、風土に培われた文化を深く教授研究するとともに、新しい時代を切り拓く広い視野と豊かな創造力、先進的な知識、技術を有する有為の人材を養成することを目的としています。

また、開かれた大学として、県民の知的欲求に応える生涯学習の機会の提供や地域環境の保全、学術文化の振興、産業の発展、人間の健康など、滋賀県の持続的発展の原動力として大きく寄与することを使命としています。

この大学設置の基本理念を踏まえ、次の基本的な目標を定めています。

- ・「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」という開学当初からのモットーをより一層発展させ、琵琶湖を抱く滋賀ならではの教育研究をさらに進めます。
- ・時代の流れを先取りし、先駆的・戦略的なものの見方ができる、進取の気性に富む人が育つ大学づくりを進めます。
- ・グローバル化の進展等による国際化の諸問題に対応する新しい時代に向けたモデルとなる大学を目指します。

教育の特色

(1) 4年一貫教育

より確かな知識と技術の修得を目指し、各学部別にその目的に従った個性的な教育を系統的に実施するため、専門科目を4年間にわたって一貫して編成する完全な4年一貫教育を実施します。これにより、それぞれの学部に入学者は、1年次から専門分野の講義を受けることができます。

(2) 目標を明確にした基礎教育の重視

全学部に通じる全学共通基礎科目、学部の専門的な共通基礎科目、および学科の基礎科目が、すべて各学部・学科の教育目標に合わせて選ばれており、最も適切な年次に学ぶことができるようになっています。

(3) 人間を深く見つめる「人間学」

全学共通科目の中で、人間・環境・社会・文化を知る「人間学」が4年間いつでも履修できます。目まぐるしく変化する現代社会の中で、人間と環境、社会、文化を深く理解し、人間というものを深く見つめ、生き方を探るのが「人間学」です。人間探求学を1年次の必修とし、入門・概説ではなく、現実の問題に立論して、ひとつの見解に達するまでのプロセスを追求する様々な科目を選択科目としています。

(4) 変革力を身につける「地域教育」

地域と大学が人材を共育し、地域を共創する自立圏域「びわ湖ナレッジ・コモンズ」の形成をめざし、地域課題に対する教育・研究・社会貢献に取り組んでいます。地域教育では、全学共通科目の地域基礎科目、各学部学科の地域志向専門科目、全学部生が選択可能な地域学副専攻を通して地域課題とその解決法について体系的に学び、コミュニケーション力、構想力および実践力を兼ね備えた変革力を身につけることを目指します。

(5) 少人数による対話・討論型の授業

教員と学生の日常的な触れ合いを重視するという基本方針のもとに、フィールドワークや実験・実習などにおいて、少人数による対話・討論型の授業が多くあります。

例えば、1年次の必修科目である「人間探求学」は、学科ごとに5、6名のグループに分け、大学で学ぶために必要な能力を養うことをねらいとし、教育の原点である人間と人間のふれあいの機会を提供しています。

(6) 他学部・他学科の履修

学生の多様な学習意欲に応えるために、学部・学科の多様性を生かし、他学部、他学科で修得した単位を卒業単位として認定し、より幅の広い人材の育成を目指します。

I 学生受入方針（アドミッション・ポリシー）

滋賀県立大学の受入方針

滋賀県立大学は、環境科学部、工学部、人間文化学部、人間看護学部の4学部からなり、「キャンパスは琵琶湖。テキストは人間。」をモットーに、「環境」と「人間」をキーワードにした「人が育つ」大学として、平成7年（1995年）に設立されました。琵琶湖に隣接し、緑豊かな自然環境のなかで、近江の歴史や多様な文化・産業を背景に、「地域に根ざし、地域に学ぶ」実践的教育が展開されています。

滋賀県立大学の学生は各学部・学科が掲げている人材養成の目標に向かって、体系的に配置された授業科目を段階的に学びながら自己形成に努めます。この教育目標を達成するために、必要な基礎学力を基盤にして、主体的に学び、自らの将来像の実現を目指そうとする意欲的な学生を求めます。そのため、滋賀県立大学では主に次の3種類の入学試験を行っています。

- (1) 一般選抜・前期日程（大学入学共通テスト、個別学力試験、志望理由書等を併用した、幅広い基礎知識、思考力および主体性等についての選抜試験）
- (2) 一般選抜・後期日程（大学入学共通テスト、学科の専門を反映させた個別試験、志望理由書等を併用した、専門分野に関わる知識、技能、表現力および主体性等についての選抜試験）
- (3) 特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）（総合問題、実技試験あるいは大学入学共通テストと面接を併用した、学力および主体性等についての選抜試験）

さらに、特別選抜（帰国子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）を実施し、多様な学生の受け入れに努めています。

環境科学部環境生態学科

環境生態学科は、自然科学に関する専門知識と技術を基盤として、人と自然が複雑に関わりあうなかで生じる環境問題を発見し、その科学的な解決法を主体的かつ積極的に提案できる人材の育成を目指しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 自然環境に対する知的好奇心や探究心と、環境問題に対する強い関心を持ち、自ら積極的に学ぶ意欲を有する人（関心・意欲）
- ② 自然科学に関する専門知識と技術を身につけるために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ③ 課題解決に取り組むために必要な高い洞察力と論理的かつ柔軟な思考を有する人（思考力・判断力）
- ④ 美しくも厳しい自然のなかで行われる環境調査を途中で投げ出さず最後までやりきるための努力を惜しまない人、すなわち、たくましくしなやかな人間性を有する人（持続力・集中力）

2. 入学者選抜の基本方針

環境生態学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた論理的思考力・判断力、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、個別面接の中から2つを組み合わせることを課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、環境科学を学ぶ上で必要となる基礎学力に加え、自然科学に関する知識と論理的思考力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・英語）と個別学力試験（数学・理科）を課します。また、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性を評価するため、志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、環境科学を学ぶ上で必要となる基礎学力に加え、自然科学に関する知識と論理的思考力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・英語）と個別学力試験（理科）を課します。また、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性を評価するため、志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、環境科学を学ぶ上で必要となる基礎学力に加え、自然環境への関心、学ぶ意欲、主体性など、本学科への適応性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・英語）と個別面接を課します。

環境科学部環境政策・計画学科

環境政策・計画学科では、環境と調和した社会を形成するために、社会を形成している企業、政府、市民の行動を環境調和型に変革していく人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 人間社会と自然環境の広い範囲にわたって関心を有する人（興味・関心・意欲・主体性） ② 環境政策や環境計画を学ぶ上で必要な国語・数学・英語・理科・地歴公民の基礎学力を有する人（知識・理解） ③ 見出された問題の解決に向けて論理的に思考できる基礎力を有する人（思考力・判断力）
2. 入学者選抜の基本方針
環境政策・計画学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた、興味・関心・意欲・主体性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜を実施します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（英語あるいは数学）を課します。また、興味・関心・意欲・主体性を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【一般選抜（後期日程）】 一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力と興味・関心・意欲を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（総合問題）を課します。また、興味・関心・意欲・主体性を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、興味・関心・意欲・主体性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別面接を課します。

環境科学部環境建築デザイン学科

環境建築デザイン学科では、持続可能な社会の建設のために、建築学を基礎に、建築を巡る環境や地域が抱える問題を発見、理解し、解決する能力を有する人材を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 高度な専門知識を身につけるために必要な数学、理科、英語、国語、地理歴史・公民の基礎学力を有する人（知識・理解） ② 環境建築デザインや地域社会の創造に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲） ③ 都市、地域、景観、防災、資源、エネルギー、世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協調する力を有する人（協働性） ④ 見出された問題に対して論理的に思考し、その解決に向けて創造する基礎力を有する人（思考力・判断力・表現力）
2. 入学者選抜の基本方針
環境建築デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた関心・意欲、協働性、思考力・判断力・表現力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、個別学力試験、造形実技試験、個別面接の中から複合的に課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 一般選抜（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（数学・英語・理科）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【一般選抜（後期日程）】 一般選抜（後期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と造形実技試験を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、協働性を評価します。このため大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別面接を課します。 特別選抜（学校推薦型選抜 C）では、関心・意欲、協働性、思考力・表現力を総合的に評価します。このため個別面接（プレゼンテーションを含む）を課します。

環境科学部生物資源管理学科

生物資源管理学科では、動植物の生産や病害虫からの保護、土壌・水資源の保全と活用、生物機能を利用した物質生産や環境改善など、農林水産業に関わる生物資源の管理と活用に関する基本的な知識と技術を有する人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 高度な専門的知識を身につけるために必要な理科、数学、外国語等の基礎学力を有する人（知識・理解） ② 農林水産業や地域環境に強い関心を持ち、自ら学ぼうとする意欲を持つ人（関心・意欲） ③ 地域社会から世界規模の問題まで広範な関心を持ち、人と協力してそれらの問題を解決する力を有する人（関心・協働性） ④ 見出された問題の解決に向けて論理的に思考できる基礎力を有する人（思考力・判断力）
2. 入学者選抜の基本方針
生物資源管理学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程、後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、個別学力試験、面接の中から2つを組み合わせる課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程・後期日程）】 一般選抜では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・英語・理科・地歴公民）と個別学力試験（数学・理科）を課します。また、当学科で学ぶことに対する関心・意欲を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力、協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（数学・英語・理科）と個別面接を課します。面接については推薦書・調査書を参考に評価します。

工学部材料科学科

材料科学科は、環境と調和した持続可能な人間社会の構築を目指し、科学技術に裏打ちされた材料の進歩に貢献できる、研究者・技術者の養成を目的としています。そのため本学科では、学問の基礎の理解と実験や演習などの実践を重視し、無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な用途について、基礎から応用にわたる多面的な教育・研究を行い、“モノづくり”や新材料に興味を持ち、自己の能力向上に努める人材の育成を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 無機から有機までの幅広い物質、新エネルギー材料や環境材料などの様々な領域に強い関心と学びに対する意欲があり、自らの明確な目標設定を継続して行える素養のある人（関心・意欲）
- ② 数学、理科（物理と化学）、国語、英語、地理歴史・公民の科目に関して、材料に関する研究者・技術者となるための専門的内容と判断力の修得に必要な高等学校理系卒業レベルの学力を有する人（知識・理解）
- ③ 今までに得た知識・教養・経験を組み合わせ考える力（応用力）を持ち、また材料開発や新たな現象を類推する力（創造力）の素地があり、科学に対する思考を深めて適切に判断できる能力を伸ばす素養を有する人（思考力・判断力）
- ④ 問題解決のために、積極的に討議の場に参加でき、与えられた課題に対して論理的に相手を説得でき、リーダーシップを発揮する素養を有する人（積極性・論理的説得力・リーダーシップ力）
- ⑤ 主体的に他の人と協働して課題解決に向けた取り組みができ、得られた成果あるいは自分の考えについて自らの言葉で的確に表現し、相手に伝える能力を伸ばす素養を有する人（主体性・協働力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

材料科学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活によって培われた関心・意欲・思考力・判断力・積極性・論理的説得力・主体性・協働力・リーダーシップ力・表現力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テスト、個別学力試験、グループ討論、個別面接（口頭試問含む）のいくつかを組み合わせた入学試験を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力・積極性・論理的説得力・主体性・協働力・リーダーシップ力・表現力を重視します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民] と個別学力試験 [数学・理科（物理・化学）] に加え、グループ討論を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、主体性・協働力、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入学共通テストと個別面接（口頭試問含む）を課します。大学入学共通テストでは、特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民を、特別選抜（学校推薦型選抜 B）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）をそれぞれ課します。

工学部機械システム工学科

機械システム工学科は、機械工学の基礎と体系的なセンスを備え、高機能な機械を設計・開発でき、柔軟な発想能力の備わった技術者の養成を目指しています。そのために、機械工学の基幹となる熱力学、流体力学、材料力学、機械力学に、制御工学、情報処理基礎、メカトロニクス、生産工学などの幅広い科目を加え、さらに多くの演習や実験を取り入れたカリキュラムによって、基礎から応用につながる多面的な教育を行います。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 機械とそのシステム、力学、ものづくり、ならびにこれらと自然環境、社会、人間との関わりに強い関心を持ち、自己の能力向上に対する意欲を持つ人（関心・意欲）
- ② 機械システム工学を学び活用し、様々な人と協力して社会に貢献することに主体的に取り組もうという意欲のある人（主体性・協働力）
- ③ 機械システム工学を学び、この分野の課題に取り組む能力を身につけるために必要となる、高等学校の数学および物理の知識を備え、その知識に基づいた理解力と思考力のある人（知識・理解、理解力・思考力）
- ④ 基礎学力として、高等学校で履修する国語、英語、地歴公民、化学において、高等学校理系卒業レベルの学力を備えている人（知識・理解）
- ⑤ 知識・教養・経験を組合せて適切に思考・判断して、その結果や自分の考えを相手に伝えることができる素養を有する人（思考力・判断力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

機械システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力・表現力、関心・意欲、主体性・協働力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別入試（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テストと個別学力試験、大学入学共通テストと個別面接を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、幅広い分野の確かな基礎学力（知識・理解）を重視します。また、これに加えて思考力・判断力、主体性・協働力も評価します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民]、個別学力試験[数学・物理]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲、思考力・判断力・表現力、主体性・協働力を評価します。このため、大学入学共通テストと個別面接を課します。まず、大学入学共通テストでは、特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）で国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民を、特別選抜（学校推薦型選抜 B）で国語・数学・英語・理科（物理）をそれぞれ課します。また、個別面接では、調査書および志望理由書を参考にして評価します。

工学部電子システム工学科

電子システム工学科は、電気・電子・情報工学分野で基礎から応用まで幅広い知識と高度な技術をもつとともに、豊かな人間性とコミュニケーション力および問題解決力を身につけた、地域はもとより世界に通用する創造力豊かで自律した技術者の育成を目指しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 国語、地理歴史・公民、数学、理科（物理と化学）、英語の科目に関して、電気・電子・情報工学分野の技術者に要求される専門知識・能力および教養を身につけるために必要となる、高等学校理系卒業レベルの基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 電気・電子・情報工学分野の課題を設定・遂行・解決する能力を身につけるために必要となる、高等学校理系科目（数学と物理）の思考力を有する人（思考力・判断力）
- ③ 自律した技術者に求められる情報伝達・発信力と協働力を身につけるために必要となる、基礎的なコミュニケーション力・態度を有する人（協働性・主体性）
- ④ 電気・電子・情報工学分野に夢や魅力を感じ、基礎から応用まで幅広い素養を身につけて積極的に活躍していきたい人、知的好奇心をもって常に新しいことに挑戦し、専門分野を通して積極的に社会に貢献していきたい人（関心・意欲）

2. 入学者選抜の基本方針

電子システム工学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校教育や日常生活で培われた「思考力・判断力」と「協働性・主体性、関心・意欲」のどちらかについても評価します。このため、一般選抜（前期日程、後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）を実施し、大学入学共通テストおよび個別学力試験と個別面接のどちらかを組み合わせさせた試験を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程・後期日程）】

一般選抜では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と数学および物理の深い思考力・判断力、および協働性・主体性を評価します。このため、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民] と個別学力試験 [数学・理科（物理）・英語（前期日程のみ）] を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、B、C）では、高等学校理系卒業レベルの確かな基礎学力（知識・理解）と協働性・主体性、関心・意欲を評価します。このため、高等学校等での学習内容にも考慮しながら、大学入学共通テスト [国語・数学・英語・理科（物理、化学）・地歴公民] と個別面接を課します。個別面接では、調査書および志望理由書を参考にして評価します。

人間文化学部地域文化学科

地域文化学科では、日本、特に近江の歴史・文化・社会、およびアジアとの交流に強い関心を持ちながら自ら行動し、社会貢献の一環として学んだことを地域に還元し、科学的な目で地域を見つめてこれからの地域のありかたを探求する意欲を持ち、問題解決能力をもって独創的な発想ができる人材を養成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 地域社会の過去と現在の諸問題を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 地域社会の諸問題について、学んだことをふまえて論理的に考え、判断する基礎力のある人（思考力・判断力）
- ③ 歴史・文化・社会に強い関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲をもつ人（関心・意欲）
- ④ ローカルな問題からグローバルな問題まで広い関心を持ち、自らの考えを相手に伝え、多様な人々と交流できる人（表現力・協働性）

2. 入学者選抜の基本方針

地域文化学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高校教育や日常生活によって培われた思考力・判断力、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜（推薦選抜）を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、面接を組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（数学/理科から1教科と国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験（国語・英語）を課します。また、主体性等の評価に際しては、「求める学生像」をふまえて自ら記載した志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、思考力・判断力・表現力を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科から1教科と外国語・地歴公民）と個別学力試験として小論文を課します。また、主体性等の評価に際しては、「求める学生像」をふまえて自ら記載した志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲・協働性を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題）と面接を課します。

人間文化学部生活デザイン学科

生活デザイン学科では、人間に身近な生活環境の問題を発見し、その解決策を考え、社会に活躍できる人の育成を目指しています。この教育理念に沿って、人間に身近な生活環境としての住居、道具、服飾のデザインの理論と実践を学び、身近な生活環境を観察・分析して問題を発見し、その解決策を造形的・論理的に表現できる能力を身につけ、地域はもとより広く社会の発展に貢献できる人材の育成を、教育目標に掲げています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① 高度な専門知識を身につけるための基礎学力を持っている人（知識・理解）
- ② 柔軟かつ論理的に問題を解決する基礎力を持っている人（思考力・判断力）
- ③ 身近な生活環境に対する関心と観察力を持っている人（興味・関心、観察力）
- ④ 表現行為に興味を持ち主体的に創意工夫のできる人（表現力）
- ⑤ 積極的行動力を身につけるための基礎力を持っている人（行動力）

2. 入学者選抜の基本方針

生活デザイン学科の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、思考力・判断力、興味・関心、観察力、表現力、行動力についても評価します。このため一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜を実施し、大学入学共通テスト、個別学力試験、個別実技試験、個別面接を課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・外国語・理科・地歴公民）と個別学力試験[英語・国語（現代文）]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と観察力、表現力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民から3教科・外国語）と個別実技試験（デッサン）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、確かな基礎学力（知識・理解）と興味・関心、行動力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民から3教科・外国語）と個別面接を課します。

人間文化学部生活栄養学科

生活栄養学科は、科学的根拠に基づき、食事を介して栄養が健康に寄与するという認識を基盤として、人の健康に貢献する専門知識・技術を有する人材の育成を目的としています。そのため本学科では、学問の基礎の理解と実験・実習を重視し、栄養学の基礎から応用、実践にわたる体系的、多面的な教育・研究を行うことにより、管理栄養士として医療、保健、福祉、健康、スポーツ、教育、研究などの分野で活躍する人材の育成を行います。さらには、卒業後に大学院等で学ぶことにより、高度な専門知識・技術を有し、将来、リーダーとして活躍する管理栄養士、教育者、研究者になることを期待しています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 生命科学および栄養学に基づいた食、栄養、運動、健康の関わりに強い関心を持ち、自己の能力向上に対する意欲ならびに将来、管理栄養士として社会貢献する意欲のある人（関心・意欲） ② 協働作業で自分の役割を理解し、積極的に実行することができる人（協働性） ③ 本学で生命科学および栄養学を学ぶために必要な基礎学力を有する人（知識・理解） ④ 今までに得た知識・教養・経験を組合せて論理的に思考を深め、その思考に基づいて適切に判断し、その結果や自分の考えを相手に伝える力を有する人（思考力・判断力・表現力）
2. 入学者選抜の基本方針
生活栄養学科の入学試験では、高等学校までの教育過程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに高校教育や日常生活によって培われた、関心・意欲、協働性、思考力・判断力・表現力についても評価します。このため一般入試（前期日程と後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）を実施し、それぞれ大学入学共通テストと個別学力試験、大学入学共通テストと個別面接を課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 大学入学共通テストは5教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別学力試験では、栄養学を学ぶうえで基盤となる化学と英語について、より深い「知識・理解」と「思考力・判断力」を評価します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【一般選抜（後期日程）】 大学入学共通テストは5教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別学力試験では、栄養学を学ぶうえで基盤となる化学について、より深い「知識・理解」と「思考力・判断力」を評価します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A、C）では、大学入学共通テストは5教科（国語・数学・英語・理科・地歴公民）を課し、高等学校で身につける文科系・理科系にわたる基礎学力（知識・理解）を評価します。個別面接では、「関心・意欲」、「表現力」、「協働性」を合わせて評価します。

人間文化学部人間関係学科

人間関係学科では、人間関係を生涯にわたって発達・変化していくものとして柔軟に捉え、自身と共同体との関わりについて考え続けるための総合的教育を行っています。入学後には、人間関係への興味・関心を持ち、さまざまな環境における人間どうしのあり方を記述し、実践的にとらえ直すことが中心課題となります。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像

- ① さまざまな共同体で生じる問題に取り組むための基礎学力を有する人（知識・理解）
- ② 自他の体験を客観的に記述し、とらえ直す力を有する人（思考力・構成力）
- ③ さまざまな発達段階・環境における人と人との関わりに関心を持ち、自ら学ぶ強い意欲を有する人（関心・意欲）
- ④ 自分の考えや意見を表現し、相手に伝えるための基礎的な能力を有する人（読解力・表現力）

2. 入学者選抜の基本方針

人間関係学科の選抜試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、大学生活の中で人間関係のあり方を記述しとらえ直すための関心・意欲、思考力、表現力を選抜基準とします。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、個別面接の中から2つを組み合わせる課します。

3. 選抜方法

【一般選抜（前期日程）】

一般選抜（前期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と思考力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・数学・外国語・理科・地歴公民）と個別学力試験[英語・国語（現代文）]を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【一般選抜（後期日程）】

一般選抜（後期日程）では、高等学校までの基礎学力（知識・理解）と表現力、特にことばを介した構成力と読解力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語/数学/理科/地歴公民から2教科・外国語）と個別学力試験（小論文）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。

【特別選抜（学校推薦型選抜）】

特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、高等学校までの教育課程とともに、思考力と判断力、および柔軟な興味と関心を持つ力を重視し、総合問題（英語、文系総合問題）と個別面接を課します。

人間文化学部国際コミュニケーション学科

国際コミュニケーション学科は、グローバル化する現代社会において、広く活躍できる見識とコミュニケーション能力を備えた人材の育成を目標としています。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 英語もしくは他の外国語（ドイツ語、フランス語、中国語、韓国語、モンゴル語など）について高い運用能力を身につけるために必要な語学力を有する人（知識・理解、技術・技能） ② 幅広い知識や教養の基盤となる国語、地理歴史または公民、数学または理科についての基礎学力を有する人（知識・理解） ③ 自国および諸外国の社会・文化・歴史等への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲） ④ 自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（表現力） ⑤ グローバル化によって発生する課題について、人々との交流を通して、自らの見解を形成しようとする姿勢を有する人（協働性）
2. 入学者選抜の基本方針
国際コミュニケーション学科の入学試験では、基礎学力（知識・理解）を重視するとともに、外国語（特に英語）の運用能力（語学力）を重要な評価ポイントとします。さらに、関心・意欲、表現力、協働性についても評価します。このため、一般選抜（前期日程・後期日程）と特別選抜を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、総合問題、個別面接を組み合わせる課します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（数学/理科から1教科・国語・外国語・地歴公民）と個別学力試験 [英語・国語（現代文）] を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【一般選抜（後期日程）】 一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を重視します。このため、大学入学共通テスト（国語・英語・地歴公民）と個別学力試験（小論文）を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、関心・意欲ならびに表現力と協働性を重視します。このため、総合問題（英語・文系総合問題）と個別面接を課します。

人間看護学部人間看護学科

人間看護学部では、多面的な視野に立って人間と健康に関わる問題を解決し、地域に貢献できる看護職者を育成します。この教育目標を達成するために、次のような学生を求めます。

1. 求める学生像
① 人間に対する関心をもち、対人関係の基礎的能力を有する人（表現力・協調性） ② 生命、医療、看護に対して強い関心をもち、自ら学ぼうとする意欲を有する人（意欲・主体性） ③ 高度な専門的知識を身につけるために必要な確かな基礎学力を有する人（知識・理解） ④ 見出された課題解決に向けて論理的に思考できる基盤を有する人（思考力・判断力） ⑤ 地域社会から国際社会の問題まで広範な関心をもち、人と協働する力を有する人（関心・協働性）
2. 入学者選抜の基本方針
人間看護学部の入学試験では、高等学校までの教育課程を尊重し、基礎学力（知識・理解）を重視します。さらに、高等学校での教育や日常生活により培われた意欲・主体性、表現力・協調性、関心・協働性、思考力・判断力についても評価します。このため、一般選抜（前期日程と後期日程）と特別選抜（学校推薦型選抜）を実施し、それぞれ、大学入学共通テスト、個別学力試験、グループ面接の中から2つを組み合わせる課します。また、現に看護職である人や看護学生を対象に第3年次編入学試験を実施します。
3. 選抜方法
【一般選抜（前期日程）】 一般選抜（前期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）と思考力・判断力を評価するために、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・外国語）と個別学力試験（英語）を課します。また、意欲・主体性、関心・協働性を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【一般選抜（後期日程）】 一般選抜（後期日程）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、思考力・判断力、関心・協働性を評価します。このため、大学入学共通テスト（国語・地歴公民・数学・理科・外国語）に加え、個別入学試験としてグループ面接を課します。また、主体性等を評価するために志望理由書等を参考資料とします。
【特別選抜（学校推薦型選抜）】 特別選抜（学校推薦型選抜 A）では、確かな基礎学力（知識・理解）に加え、意欲・主体性、表現力・協調性、関心・協働性、思考力・判断力を評価します。このため、総合問題（英語、文系総合問題、生物）に加え、グループ面接を課します。

帰国子女特別選抜 ・ 私費外国人留学生特別選抜 学生受入方針

滋賀県立大学は、地域に根ざしながら、世界に開かれた大学となることを目指して、多様な学生の受け入れを推進しています。

1. 求める学生像
① 各学科の専門領域を学ぶために必要な基礎学力、さらに幅広い教養の基盤となる基礎学力を有する人（知識・理解、技術・技能） ② 各学科の専門領域への強い関心と学習への意欲を有する人（関心・意欲） ③ 今までの学習や体験に基づいて自分の考えや意見を積極的に提示し、相手の理解を得るための基礎的な能力を有している人（主体性・表現力） ④ 地域社会や国際社会で、人々と協働して問題を見つけ解決するために必要な基礎的なコミュニケーション能力を有する人（思考力・判断力・協働性）
2. 入学者選抜の基本方針
帰国子女特別選抜 大学入学共通テスト、総合問題、英語、調査書、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。 私費外国人留学生特別選抜 日本留学試験（独立行政法人日本学生支援機構により実施）、個別学力試験、面接など、各学科の定める入学者選抜方法により、「求める学生像」との合致性を総合的に判断して選抜します。

II 入学者選抜における変更内容

(令和2年度入学者選抜からの変更点)

1 入試区分・名称の変更について

入試区分・名称を次のとおり変更します。

【変更前】

一般入試	前期日程、後期日程
特別入試	推薦入試(A、B、C)
	帰国子女特別入試
	私費外国人留学生特別入試



【変更後】

一般選抜	前期日程、後期日程
特別選抜	学校推薦型選抜(A,B,C)
	帰国子女特別選抜
	私費外国人留学生特別選抜

2 学校推薦型選抜Cの実施について

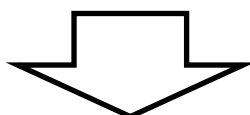
- 工学部（材料科学科、機械システム工学科、電子システム工学科）、人間文化学部（生活栄養学科）においても、地域等の条件を付さない学校推薦型選抜Cを新たに実施します。
- 学校推薦型選抜Cに出願できる者は、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としします。
なお、出身学校長が推薦できる人数は、学校推薦型選抜A、B、Cを含め2名までとしします。

※地域等の条件：次のいずれかに該当する者

- ① 滋賀県内の学校を令和2年度中に卒業(修了)または卒業(修了)見込みの者
- ② 入学の1年前(令和2年4月1日)から引き続き本人または保護者(親権者)が滋賀県内に居住している者

(令和2年度入学者選抜)

学 部 名	学 科 名	入学定員	募 集 人 員						
			一 般 選 抜		特 別 選 抜				
			前期日程	後期日程	学校推薦型選抜			帰国子女	私費外国人留学生
				A	B	C			
工 学 部		150 人	70 人	50 人	30 人	若干名	—	若干名	若干名
	材料科学科	50 人	20 人	20 人	10 人	若干名	—	若干名	若干名
	機械システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	—	若干名	若干名
	電子システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	—	若干名	若干名
人間文化学部		200 人	100 人	60 人	40 人	—	若干名	若干名	若干名
	地域文化学科	60 人	30 人	18 人	12 人	—	若干名	若干名	若干名
	生活デザイン学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	若干名	若干名	若干名
	生活栄養学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	—	若干名	若干名
	人間関係学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	—	若干名	若干名
	国際コミュニケーション学科	50 人	25 人	15 人	10 人	—	—	若干名	若干名



(令和3年度入学者選抜)

学 部 名	入学定員	募 集 人 員						
		一 般 選 抜		特 別 選 抜				
		前期日程	後期日程	学校推薦型選抜			帰国子女	私費外国人留学生
A	B			C				
工 学 部	150 人	70 人	50 人	30 人	若干名	若干名	若干名	若干名
材料科学科	50 人	20 人	20 人	10 人	若干名	若干名	若干名	若干名
機械システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	若干名	若干名	若干名
電子システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	若干名	若干名	若干名
人間文化学部	200 人	100 人	60 人	40 人	—	若干名	若干名	若干名
地域文化学科	60 人	30 人	18 人	12 人	—	若干名	若干名	若干名
生活デザイン学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	若干名	若干名	若干名
生活栄養学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	若干名	若干名	若干名
人間関係学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	—	若干名	若干名
国際コミュニケーション学科	50 人	25 人	15 人	10 人	—	—	若干名	若干名

3 環境科学部(環境生態学科、生物資源管理学科)においても、特別選抜試験(学校推薦型選抜、帰国子女特別選抜)にて、大学入学共通テストを利用します。

- ・環境科学部環境生態学科および生物資源管理学科では、令和2年度特別入試までは大学入試センター試験を免除した試験を実施してきましたが、令和3年度特別選抜からは大学入学共通テストを利用した試験を実施します。利用教科・科目等は、「令和3年度特別選抜の実施教科・科目等」(34～42ページ、45～49ページ)のとおりです。

4 一般選抜試験においても多面的・総合的な選抜を行います。

- ・一般選抜試験において、新たに本人が記載する志望理由書の提出を求めます。大学入学共通テストと個別学力検査等の合計点で合格最低点の者が複数名同点となった場合に合否判定の参考とします。

5 インターネット出願を導入します。

- ・令和3年度入学者選抜より全ての入学者選抜においてインターネット出願を導入します。インターネット出願に伴い、学生募集要項は冊子での配布を廃止し、ウェブサイトから電子ファイルをダウンロードして入手する方法に変わります。(54ページ参照)

Ⅲ 新型コロナウイルス感染症等に伴う追試験の実施や出題範囲等の配慮

1 追試験の実施について

- ・新型コロナウイルス感染症等に罹患した入学志願者および罹患している可能性のある入学志願者の受験機会を確保するため、特別選抜（学校推薦型選抜ABC、帰国子女特別選抜、私費外国人留学生特別選抜）および一般選抜（前期日程、後期日程）において追試験を実施します。選抜方法等の詳細は、学生募集要項や本学ホームページにてお知らせします。

2 選抜期日について

- ・感染拡大の防止の観点から試験会場の密を避けるため、日程を2日に分けて試験を実施します。

3 出題範囲等について

- ・新型コロナウイルスの感染症の影響に伴う授業の遅れ等を考慮し、一般選抜における個別学力検査の出題において以下のとおり配慮を行います。

教科・科目等	配慮の内容
数 学	高等学校学習指導要領の科目「数学Ⅲ」のうち、教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容からは出題しません。
物 理	高等学校学習指導要領の科目「物理」のうち、「(4)原子」からは出題しません。
化 学	高等学校学習指導要領の科目「化学」のうち、「(5)高分子化合物の性質と利用」については、教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容からは出題しません。
生 物	高等学校学習指導要領の科目「生物」については、教科書において「発展的な学習の内容」として記載されている内容から出題する場合には、設問中に補足事項等を記載します。

4 大学入学共通テスト特例追試験受験者のための出願期間の設定について

- ・大学入学共通テストにおいて特例追試験を受験した志願者を対象に、一般選抜の出願期間を以下のとおり設定します。

出願期間：令和3年2月15日（月）～18日（木）※最終日消印有効

IV 入学定員と募集人員（令和3年度入学者選抜）

学 部 名	入学定員	募 集 人 員						
		一 般 選 抜		特 別 選 抜				
		前期日程	後期日程	学校推薦型選抜			帰国子女	私費外国人留学生
A	B			C				
環 境 科 学 部	180 人	82 人	55 人	36 人	—	7 人	若干名	若干名
環境生態学科	30 人	11 人	10 人	6 人	—	3 人	若干名	若干名
環境政策・計画学科	40 人	16 人	12 人	8 人	—	4 人	若干名	若干名
環境建築デザイン学科	50 人	25 人	15 人	10 人	—	若干名	若干名	若干名
生物資源管理学科	60 人	30 人	18 人	12 人	—	—	若干名	若干名
工 学 部	150 人	70 人	50 人	30 人	若干名	若干名	若干名	若干名
材料科学科	50 人	20 人	20 人	10 人	若干名	若干名	若干名	若干名
機械システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	若干名	若干名	若干名
電子システム工学科	50 人	25 人	15 人	10 人	若干名	若干名	若干名	若干名
人間文化学部	200 人	100 人	60 人	40 人	—	若干名	若干名	若干名
地域文化学科	60 人	30 人	18 人	12 人	—	若干名	若干名	若干名
生活デザイン学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	若干名	若干名	若干名
生活栄養学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	若干名	若干名	若干名
人間関係学科	30 人	15 人	9 人	6 人	—	—	若干名	若干名
国際コミュニケーション学科	50 人	25 人	15 人	10 人	—	—	若干名	若干名
人間看護学部	70 人	40 人	10 人	20 人	—	—	若干名	—
人間看護学科								
計	600 人	292 人	175 人	126 人	—	7 人	—	—

- (注) 1 一般選抜の「前期日程」および「後期日程」は、分離・分割方式の区分によります。
- 2 「学校推薦型選抜A」は、高等学校を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。
- 3 「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科若しくは総合学科を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とします。ただし、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります。なお、「学校推薦型選抜A」と「学校推薦型選抜B」の併願はできません。
- 4 「学校推薦型選抜C」は、高等学校を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者を対象とし、「学校推薦型選抜A」および「学校推薦型選抜B」の出願資格に付されている地域等の条件を付さないものとします。
なお「学校推薦型選抜A」と「学校推薦型選抜C」の併願はできません。
- 5 特別選抜の合格者数は、試験結果によって、募集人員を下回る場合があります。
- 6 環境科学部（環境生態学科、環境政策・計画学科）は、学校推薦型選抜A、学校推薦型選抜Cの募集区分のそれぞれにおいて、合格者が募集人員に満たない場合は、学科の学校推薦型選抜募集人員の総数に達するまで、他方の区分から合格者を決定する場合があります。

V 一般選抜入学試験（一般選抜）

1 出願資格

令和3年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を受験した者で、以下の各号のいずれかに該当するものです。

- (1) 高等学校または中等教育学校を卒業した者および令和3年3月卒業見込みの者
- (2) 通常の課程による12年の学校教育を修了した者および令和3年3月修了見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第150条の規定により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者および令和3年3月31日までにこれに該当する見込みの者

具体的に上記(3)に該当するものは次のとおりです。

- ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
- ② 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
- ③ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であること。その他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者
- ④ 文部科学大臣の指定した者
- ⑤ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）による高等学校卒業程度認定試験に合格した者（旧大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑥ その他本学において、個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で、令和3年3月31日までに18歳に達する者

※上記⑥により出願を希望する者については、出願前に本学の個別の入学資格審査により、その認定を受ける必要があるため、55ページの「入学資格審査の手続き」により行ってください。

2 出願期間

令和3年1月25日（月）～令和3年2月5日（金）※最終日消印有効

※ただし、大学入学共通テストの特例追試験を受験した者に限り、以下のとおりとします。

令和3年2月15日（月）～令和3年2月18日（木）※最終日消印有効

3 選抜期日

学部	学科	前期日程	後期日程
環境科学部	環境生態学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）
	環境政策・計画学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）
	環境建築デザイン学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月13日（土）
	生物資源管理学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）
工学部	材料科学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）
		26日（金）	13日（土）
	機械システム工学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）
	電子システム工学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）
人間文化学部	地域文化学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月13日（土）
	生活デザイン学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月13日（土）
	生活栄養学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）
	人間関係学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月13日（土）
	国際コミュニケーション学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月13日（土）
人間看護学部	人間看護学科	令和3年2月25日（木）	令和3年3月12日（金）

4 合格発表

日程	合格発表期日
前期日程	令和3年3月 8日 (月)
後期日程	令和3年3月 22日 (月)

5 選抜方法

- (1) 入学者の選抜は、大学入学共通テストおよび個別学力検査等の成績ならびに調査書の内容を総合して行います。試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、23～30ページのとおりです。なお、大学入学共通テストで指定した教科・科目を受験しなかった場合は、出願しても失格となり、合格者となることができません。
- (2) 大学入学共通テストと個別学力検査等の合計点で合格最低点の者が複数名同点となった場合は、志望理由書を合否判定の参考とします。志望理由書の様式は、滋賀県立大学のホームページ [トップページ (<https://www.usp.ac.jp/>) → 「入試情報」 → 「学部入試案内」 → 「令和3年度 (2021年度) 入試案内」] に掲載しています。

令和3年度一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	綜 合	小 論 文	実 技	面 接	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 前期 11人 後期 10人	前期 2月25日	国 地歴 公民	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 (注3) 「現社」、「倫」、「政経」	数 理	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」 (注4) 「物基・物J」、「化基・化J」 「生基・生J」から2 (注5)(注6)(注7)	120 120	100	100	100	100	200					600
	後期 3月12日	数 理 外	「数Ⅰ」、「数Ⅱ」、「数Ⅲ」から1 (注2)(注3) 「物J」、「化J」、「生J」、「地学」から2 「英」(注1) [5教科6科目]	理	「物基・物J」、「化基・化J」 「生基・生J」から2 (注5)(注6)(注7)	120	100	50	100	100	200					550
環境科学部 環境政策・ 計画学科 入学定員 40人 前期 16人 後期 12人	前期 2月25日	国 地歴 公民 数 理 外	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 (注3) 「現社」、「倫」、「政経」 「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数Ⅲ」から1 (注2)(注3) 「物J」、「化J」、「生J」、「地学」から2 「英」(注1) [5教科6科目]	数 外	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」 (注4) から 1教科 「英語」(注8) ※ ※2教科とも解答することができ、その場合 は得点の高い教科を採用する。	120 90	100	100	100	100						600
	後期 3月12日	国 地歴 公民 数 理 外	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 から1 (注3) 「現社」、「倫」、「政経」 「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数Ⅲ」から1 (注2)(注3) 「物J」、「化J」、「生J」、「地学」から1 (注3) 「英」(注1) [5教科6(7)科目]	その他	総合問題 (文章、図などを材料に、論述や計算な どによる問題理解力、表現力の考查を 行う。)	90	100	100	100	100						600
		数 理 外	「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数Ⅲ」から1 (注2)(注3) 「物J」、「化J」、「生J」、「地学」から1 (注3) 「英」(注1) [5教科6(7)科目]				100	100	100	100	400					1,000

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

令和3年度一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	総合	小論文	実技	面接	配点 合計
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」(注5) 「英語」(注8)	120	100	100	100	200	100					600
		歴史 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「備・政経」 から1 (注3)	理 外	「教Ⅰ」,「教Ⅱ」,「教Ⅲ」,「数Ⅰ」,「数Ⅱ」, 「数Ⅲ」,「物」,「生」,「地学」 から2 「英」(注1) [5教科6科目]	90			200	200	200					600
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	後期 3月13日	国	「国」	その他	造形実技 (基礎造形, テッサンなどの実技により, 空間に関わる理解力, 構想力, 創造力, 構成力, 表現力をみる。)	120	100	100	100	200	100				600	
		歴史 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「備・政経」 から1 (注3)	数	「数Ⅰ」,「数Ⅱ」,「数Ⅲ」,「数A」,「数B」,「数C」, 「物」,「化」,「生」,「地学」 から2 「英」(注1) [5教科6科目]	120						300			300	
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」,「化基・化」, 「生基・生」から1 (注5)(注6)(注7)	120	200	100	100	100	200				700	
		歴史 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「備・政経」 から1 (注3)	理 外	「教Ⅰ」,「教Ⅱ」,「教Ⅲ」,「数Ⅰ」,「数Ⅱ」, 「数Ⅲ」,「物」,「生」,「地学」 から2 「英」(注1) [5教科7科目]	120									400	
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	後期 3月12日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」,「化基・化」, 「生基・生」から1 (注5)(注6)(注7)	120	100	100	100	100	100				500	
		歴史 公民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「備・政経」 から1 (注3)	数	「数Ⅰ」,「数Ⅱ」,「数Ⅲ」,「数A」,「数B」,「数C」, 「物」,「化」,「生」,「地学」 から1 (注3) 「英」(注1) [5教科5科目]	120			200	200					400	
		理	「物」,「化」,「生」,「地学」 から1 (注3)	理 外	「物」,「化」,「生」,「地学」 から1 (注3)		100	100	300	300	200				1100	
		外	「英」(注1)													

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別追試験英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別追試験英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別追試験英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別追試験英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

令和3年度一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	国 語	地 歴 公 民	数 学	理 科	外 国 語	綜 合	小 論 文	実 技	面 接	配点 合計
工学部 材料科学科 入学定員 50人 前期 20人 後期 20人	前期 2月25日 26日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」(「基・化」) から1 (注5)(注6) 面接(グループ)(注10) (面接は、当日の面接試験前に発表す るテーマについて、グループ討論の形式 で行います。なお、テーマはアドミッショ ンポリンナーに即した内容とします。)	120	100	100	200	200	250					850
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「備・政経」 から1 (注3) 「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」	理	「物」と「化」	20 程度			200	300					段階 評価	500
	後期 3月12日 13日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物・基・化」(注5)(注6) 面接(グループ)(注10) (面接は、当日の面接試験前に発表す るテーマについて、グループ討論の形式 で行います。なお、テーマはアドミッショ ンポリンナーに即した内容とします。)	120	100	100	200	200	250					850
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「備・政経」 から1 (注3) 「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」	理	「物」と「化」	20 程度			200	300					段階 評価	500
工学部 機械システム 工学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」(注5)	120	100	100	200	200	200					800
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「備・政経」 から1 (注3) 「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」	理	「物」と「化」	120			200	200						400
	後期 3月12日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」(注5)	120	100	100	200	200	200					800
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「備・政経」 から1 (注3) 「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」	理	「物」と「化」	120			200	300						500
		外	「英」(注1)	外	「英」(注1)		100	100	400	400	200					1300

共通テスト英語配点内訳	リスニング	150
	リスニング	100

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	200
	リスニング	50

共通テスト英語配点内訳	リスニング	150
	リスニング	100

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	200
	リスニング	50

共通テスト英語配点内訳	リスニング	150
	リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	160
	リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	リスニング	150
	リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	160
	リスニング	40

令和3年度一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等										
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	総合	小論文	実技	面接	配点 合計
工学部 電子システム 工学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期 2月25日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」(注5)	120	100	100	200	200	200					800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]	120					200					
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	後期 3月12日	国	「国」	数	「数Ⅰ・数Ⅱ・数Ⅲ・数A・数B」(注4) 「物基・物」(注5)	120	100	100	200	200	250					850
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)	理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]	120										
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60人 前期 30人 後期 18人	前期 2月25日	国	「国」	国	「国語総合・現代文B・古典B」 「英語」(注8)	90	100	200	*100	*100	100					500
		歴史 公民	「世B」、「日B」、「地理B」 から2 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 選択	理 外	「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数A」、「数Ⅲ」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [4(5)教科5(6)科目]	90					200					
	後期 3月13日	国	「国」	国	「国語総合・現代文B・古典B」 「英語」(注8)	120	*100	200	*100	*100	100					400
		歴史 公民	「世B」、「日B」、「地理B」 から2 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 選択	理 外	「数Ⅰ」、「数Ⅱ・数A」、「数Ⅲ」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [3(4)教科4(5)科目]							200				

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	200
リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	200
リスニング	50

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	50
リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	50
リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

令和3年度一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名及び入学定員等	学力検査等の区分・日程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験時間(分)	試験の区分	国語	歴史・公民	数学	理科	外国語	総合	小論文	実技	面接	配点合計
人間文化学部 生活デザイン学科 入学定員 30人 前期 15人 後期 9人	前期 2月25日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」	国	「国語総合・現代文B」(注9) 「英語」(注8)	60 90	大学入学共通テスト	100	100	100	100	100					500
		歴史・公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」	外			個別学力検査等	200			200						400
		数	「数I」、「数II」、「数A」、「数B」、「情報」から1(注2)(注3) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1(注3) 「英」(注1) [5教科5(6)科目]			計	300	100	100	300							900
		理															
		外															
	後期 3月13日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1 「現社」、「倫」、「政経」 「数I」、「数II」、「数A」、「数B」、「情報」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」(注1) [4教科4(5)科目]	その他	デッサン (形の表現力・観察力・創作力・理解力を、鉛筆描写によって総合的にみる。)	180	大学入学共通テスト	*100	*100	*100	*100	100					400
		歴史・公民					個別学力検査等						300				300
		数					計	*100	*100	*100	*100	100					700
		理															
		外															
人間文化学部 生活栄養学科 入学定員 30人 前期 15人 後期 9人	前期 2月25日	国	「国」 「世B」、「日B」、「地理B」、「倫・政経」から1(注3) 「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」、「化」、「生」から2 「英」(注1) [5教科7科目]	理	「化基・化」(注6) 「英語」(注8)	120 90	大学入学共通テスト	100	50	100	100	100					450
		歴史・公民					個別学力検査等				200						400
		数				計	100	50	100	300	300						850
		理															
		外															
	後期 3月12日	国	「国」 「世B」、「日B」、「地理B」、「倫・政経」から1(注3) 「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」、「化」、「生」から2 「英」(注1) [5教科7科目]	理	「化基・化」(注6)	120	大学入学共通テスト	50	50	150	100	150					500
		歴史・公民					個別学力検査等				200						200
		数				計	50	50	150	300	150	300					700
		理															
		外															

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
50	50

共通テスト特別選抜試験英語配点内訳	
筆記	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
70	30

共通テスト特別選抜試験英語配点内訳	
筆記	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
80	20

共通テスト特別選抜試験英語配点内訳	
筆記	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
120	30

共通テスト特別選抜試験英語配点内訳	
筆記	リスニング
120	30

令和3年度一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	総合	小論文	実技	面接	配点 合計
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 前期 15人 後期 9人	前期 2月25日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」	国	「国語総合・現代文B」(注9) 「英語」(注8)	60 90	大学入学 共通テスト	100	100	100	100	100	100				500
		歴史 公民	「教I」、「教I・数A」、「教II」、「教II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2)(注3) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1(注3) 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [5教科5(6)科目]	数	「教I」、「教I・数A」、「教II」、「教II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2)(注3) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1(注3) 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [5教科5(6)科目]	200	個別学力 検査等	300	100	100	100	300					
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	後期 3月13日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」	その他 小論文		120	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100					300
		歴史 公民	「教I」、「教I・数A」、「教II」、「教II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [3教科3(4)科目]	数	「国語総合・現代文B」(注9) 「英語」(注8)	60 90	大学入学 共通テスト	100	100	*100	*100	250					
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	前期 2月25日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」	国	「国語総合・現代文B」(注9) 「英語」(注8)	60 90	大学入学 共通テスト	100	100	*100	*100	250					550
		歴史 公民	「教I」、「教I・数A」、「教II」、「教II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [4教科4(5)科目]	数	「国語総合・現代文B」(注9) 「英語」(注8)	200	個別学力 検査等	300	100	*100	*100	450					
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 入学定員 50人 前期 25人 後期 15人	後期 3月13日	国	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」から1(注3) 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」	その他 小論文		120	大学入学 共通テスト	100	100			250					450
		歴史 公民	「教I」、「教I・数A」、「教II」、「教II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [3教科3科目]	数	「国語総合・現代文B」(注9) 「英語」(注8)	200	個別学力 検査等	100				200					
		外	「英」、「独」、「仏」、「中」、「韓」から1(注1) [3教科3科目]	外			計	100	100			250					650

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	80	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	80	20

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	80	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	80	20

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	125	125

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	200	50

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	150	100

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	200	50

令和3年度一般選抜の実施教科・科目等

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等											
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	総合	小論文	実技	面接	配点 合計
人間看護 学部 人間看護 学科 入学定員 70人 前期 40人 後期 10人	前期 2月25日	国	「国」	外	「英語」(注8)	90	大学入学 共通テスト	100	100	100	100	100					500
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「備・政経」 から1 (注3)				個別学力 検査等					100					100
		数	「教I」、「教A」、「教II」、 「教II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3) 「物基」、「化基」、「生基」 から2														
		理	または「物」、「化」、「生」 から1 (注3) 「英」(注1)				計	100	100	100	100	200					600
		外	[5教科5(6)科目]														
	後期 3月12日	国	「国」	その他	面接(グループ)	30 程度	大学入学 共通テスト	100	100	100	100	150					550
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「備・政経」 から1 (注3)				個別学力 検査等									50	50
		数	「教I」、「教A」、「教II」、 「教II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3)				計	100	100	100	100	150					600
		理	「物基」、「化基」、「生基」 から2 または「物」、「化」、「生」 から1 (注3) 「英」(注1)														
		外	[5教科5(6)科目]														

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
50	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	リスニング
80	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	リスニング
100	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	リスニング
120	30

* 特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

1 利用教科名は次のように略しています。
国語→国、地理歴史→公民→地歴公民、数学→数、理科→理、外国語→外

2 利用科目名は次のように略しています。

「国語」→「国」
「世界史A」→「世A」、「世界史B」→「世B」、「日本史A」→「日A」、「日本史B」→「日B」、「地理A」→「地理A」、「地理B」→「地理B」、
「現代社会」→「現社」、「倫理」→「倫」、「政治・経済」→「政経」、「倫理・政治・経済」→「倫・政経」
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学A」→「数A」、「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、「数学Ⅰ・数A」→「数Ⅰ・数A」、「数学Ⅱ・数B」→「数Ⅱ・数B」、「情報関係基礎」→「情報」
「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「生物基礎」→「生基」、「地学基礎」→「地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」
「英語」→「英」、「ドイツ語」→「独」、「フランス語」→「仏」、「中国語」→「中」、「韓国語」→「韓」

3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」 から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。

2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。特
例追試験の場合は、「筆記(200点満点)」と「リスニング(50点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。

入試過去問活用宣言について

本学では、「入試過去問活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問題を使用して出題する場合があります。また、入試過去問題を使用する際には、そのま
ま使用することも、一部変更することもあります。

「入試過去問活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス：<http://www.nyushikakomon.jp>にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

(注1) 外国語の「英語」は「リーディング」(特例追試験の場合は「筆記」)および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)

(注2) 「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修
学校高等課程の学科の修了(見込み)の者に限りません。

(注3) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、
「公民」及び「理科②」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

【個別学力検査等】欄

(注4) 数学Ⅰ、数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学Aは、全範囲から出題します。数学Bは、「数列」、「ベクトル」を出題範囲とします。数学Ⅲは、教科書において「発展的な学習内容」として記載
されている内容からは出題しません。

(注5) 高等学校学習指導要領の科目「物理」のうち「(4)原子」からは出題しません。

(注6) 高等学校学習指導要領の科目「化学」のうち「(5)高分子化合物の性質と利用」については、教科書において「発展的な学習内容」として記載されている内容からは出題しま
せん。

(注7) 高等学校学習指導要領の科目「生物」については、教科書において「発展的な学習の内容」として記載されている内容から出題する場合には、設問中に補足事項等を記載し
ます。

(注8) 外国語「英語」はコミュニケーション英語Ⅰ、コミュニケーション英語Ⅱ、コミュニケーション英語Ⅲ、英語表現Ⅰ、英語表現Ⅱの5科目を出題範囲とします。

(注9) 人間文化学部生活デザイン学科、人間関係学科および国際コミュニケーション学科における「国語総合」の出題範囲には古典(古文、漢文)を含みません。

(注10) 工学部材料科学科における「面接」は点数化せず段階評価を行い、評価が著しく低い場合には、大学入学共通テスト及び個別学力検査(筆記)の成績にかかわらず不合格と
することがあります。

VI 特別選抜

A 学校推薦型選抜

本学には、地域等の条件を付す【学校推薦型選抜A】と【学校推薦型選抜B】に加えて、地域等の条件を付さない【学校推薦型選抜C】の3つの学校推薦型選抜があります。

1 出願資格

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜B】

次の(1)～(3)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としてします。

ただし、環境科学部環境生態学科、環境科学部環境政策・計画学科、環境科学部環境建築デザイン学科、環境科学部生物資源管理学科、工学部材料科学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和3年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者であって、次の(1)～(3)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としてします。

(1) 卒業等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者
- ② 「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科若しくは総合学科を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者で、工業に関する科目を20単位以上取得した者または取得見込みの者に限ります
- ③ 通常の課程による12年の学校教育を令和2年度中に修了または修了見込みの者
- ④ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和2年度中に修了または修了見込みの者
- ⑤ 各種学校を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和3年3月31日までに18歳に達するもの

※ (1)の⑤により出願を希望する者については、出願前の令和2年10月9日(金)までに教務課入試室(電話0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

(2) 地域等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 滋賀県内の学校を令和2年度中に卒業(修了)または卒業(修了)見込みの者
- ② 入学の1年前(令和2年4月1日)から引き続き本人または保護者(親権者)が滋賀県内に居住している者

(3) 学科に対する適性の条件

人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としてします。

【学校推薦型選抜C】

次の(1)～(2)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は必ず本学に入学することを確約できる者としてします。

ただし、環境科学部環境生態学科、環境科学部環境政策・計画学科、工学部材料科学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和3年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者であって、次の(1)～(2)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者としてします。

(1) 卒業等の条件・・・次のいずれかに該当する者

- ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者
- ② 通常の課程による12年の学校教育を令和2年度中に修了または修了見込みの者

- ③ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和2年度中に修了または修了見込みの者
- ④ 各種学校を令和2年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和3年3月31日までに18歳に達するもの

※ (1)の④により出願を希望する者については、出願前の令和2年10月9日(金)までに教務課入試室(電話0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

(2) 学科に対する適性の条件

人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としてします。

2 推薦人数

出身学校長が推薦できる人数は、各学科ごとに学校推薦型選抜A・B・Cを含め2名までとします。ただし、人間看護学科は3名までです。

3 出願期間

令和2年11月6日(金)～令和2年11月13日(金) ※最終日消印有効

4 選抜期日および合格発表

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜B】

学部・学科名	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	令和2年 12月5日(土)	令和2年 12月28日(月)
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境政策・計画学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 工 学 部 材料科学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	令和2年 12月6日(日)	令和3年 2月16日(火) (大学入学共通テストの特例追試験受験者) 令和3年 2月22日(月)

【学校推薦型選抜C】

学部・学科名	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
環境科学部 環境建築デザイン学科 人間文化学部 地域文化学科	令和2年 12月5日(土)	令和2年 12月28日(月)
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境政策・計画学科 工 学 部 材料科学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	令和2年 12月6日(日)	令和3年 2月16日(火) (大学入学共通テストの特例追試験受験者) 令和3年 2月22日(月)

5 選抜方法

【学校推薦型選抜A・学校推薦型選抜B】

学部・学科名	選抜方法
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	大学入学共通テストを免除し、総合問題および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環境科学部 環境生態学科 環境政策・計画学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 工学部 材料科学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。

【学校推薦型選抜C】

学部・学科名	選抜方法
人間文化学部 地域文化学科	大学入学共通テストを免除し、総合問題および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環境科学部 環境生態学科 環境政策・計画学科 工学部 材料科学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環境科学部 環境建築デザイン学科	評定平均値を含む調査書などに基づく面接の結果により選抜します。

(1) 試験科目・面接の方法・試験時間・配点等

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、34～42ページのとおりです。

(2) 試験科目等の内容

- ①総合問題は、英語力を問う設問が出題されるほか、志望する学科において履修上必要と考えられる基礎的な学力を測る設問が出題されます。
- ②環境科学部環境建築デザイン学科（学校推薦型選抜C）、工学部材料科学科（学校推薦型選抜A、B、C）、電子システム工学科（学校推薦型選抜B）、人間文化学部地域文化学科（学校推薦型選抜A、C）、生活デザイン学科（学校推薦型選抜A、C）、および国際コミュニケーション学科（学校推薦型選抜A）は、個別面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。
- ③環境科学部環境建築デザイン学科（学校推薦型選抜C）は個別面接時に、建築・デザインに関わる作品等これまでの活動成果について、5分間のプレゼンテーションを行っていただきます。活動成果を具体的に表現するものを面接時に持参してください。なお、建築・デザインに関わる顕著な実績（例えば、全国規模のコンクール受賞など）があれば、プレゼンテーションに加えてください。
- ④人間看護学部人間看護学科（学校推薦型選抜A）のグループ面接は、当日の面接試験前に発表するテーマについて、グループ討論の形式で行います。

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国 語	総合	面接	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200			800
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「福祉」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)											800	800
		数 理 外	「数I」、「数II」、「数A」、「数B」、「数III」、「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「英」(注1) [5教科6科目]					100	100	200	200	200		800	1600
環境科学部 環境政策・ 計画学科 入学定員 40人 推薦A 8人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	100			600
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「福祉」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)										600	600	
		数 理 外	「数I」、「数II」、「数A」、「数B」、「数III」、「情報」 から2 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 (注3) 「英」(注1) [5教科6(7)科目]					100	100	200	100	100		600	1200
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	100			600
		地歴 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「福祉」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)										600	600	
		数 理 外	「数I」、「数II」、「数A」、「数B」、「数III」、「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「英」(注1) [5教科6科目]					100	100	200	100	100		600	1200
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 推薦A 12人	学校推薦 型選抜A 12月6日	数	「数I」、「数II」、「数A」、「数B」、「数III」、「情報」 から1 (注2)(注3)	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト			100	100	100			300
		理	「物」、「化」、「生」、「地学」 から2										300	300	
		外	「英」(注1) [3教科4科目]							100	100	100		300	600

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	総合	面接	配点 合計
工学部 材料科学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国	「国」	その他	面接(口頭試験を含む)	20 程度	大学入学 共通テスト	50	50	200	200	100			600
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「世D」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」から1(注3)											200	200
		数 理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]					50	50	200	200	100		200	800
工学部 機械システム 人工学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200			800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「世D」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」から1(注3)										200	200	
		数 理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]					100	100	200	200	200		200	1000
工学部 電子システム 人工学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200			800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「世D」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」から1(注3)										200	200	
		数 理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]					100	100	200	200	200		200	1000
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60人 推薦A 12人	学校推薦 型選抜A 12月5日		免除	その他	総合問題 面接(口頭試験を含む)	120 10 程度	大学入学 共通テスト								
													100	100	200
														100	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	60
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	150
リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜A)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	総合	面接	配点 合計
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国 地理 公民	「国」 「世A」、「世B」、「世A」、「世B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 「教I」、「教I・教A」、「教I」、「教II」 「教II・教B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」(注1) [4教科4(5)科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100			400
		数 理					個別学力 検査等						200		200
		外					計	*100	*100	*100	*100	100	200		600
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 12月6日	国 地理 公民	「国」 「世B」、「世B」、「地理B」、「倫・政経」から1 (注3) 「数I・教A」と 「教II・教B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」、「化」、「生」から2 「英」(注1) [5教科7科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	50	100	100	100			450
		数					個別学力 検査等						200		200
		理 外					計	100	50	100	100	100	200		650
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 推薦A 6人	学校推薦 型選抜A 12月5日		免除	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト								
				その他	面接	10	個別学力 検査等					100	100		200
							計					100	100		200
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 入学定員 50人 推薦A 10人	学校推薦 型選抜A 12月5日		免除	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト								
				その他	面接(口頭試験を含む)	10	個別学力 検査等					100	100		200
							計					100	100		200

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	70
リスニング	30

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜B)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 理 公 民	数 学	理 科	外 国 語	総 合	面 接	配 点 合 計
工学部 材料科学科 入学定員 50人 推薦B 若干名	学校推薦 型選抜B 12月6日	国	「国」	その他	面接(口頭試験を含む)	20	大学入学 共通テスト	50		200	250	100			600
		数	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」											200	200
		理 外	「英」(注1)					計	50		200	250	100		200
工学部 機械システム 人工学科 入学定員 50人 推薦B 若干名	学校推薦 型選抜B 12月6日	国	「国」	その他	面接	10	大学入学 共通テスト	100		200	200	200			700
		数	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」 から1 (注2) 「物」											300	300
		理 外	「英」(注1)					計	100		200	200	200		300
工学部 電子システム 人工学科 入学定員 50人 推薦B 若干名	学校推薦 型選抜B 12月6日	国	「国」	その他	面接(口頭試験を含む)	10	大学入学 共通テスト	100		200	200	200			800
		地 理 公 民	「世A」,「世B」,「日A」,「日B」,「地理A」,「地理B」 「現社」,「倫」,「政経」,「倫・政経」 から1 (注3)											400	400
		数 理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」,「簿」,「情報」 から1 (注2) 「物」と「化」 「英」(注1)					計	100	100	200	200	200		400

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	60
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	150
リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国 語	総合	面接	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 推薦C 3人	学校推薦 型選抜C 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200			800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世A」、「世B」、「地理A」、「地理B」 「環社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)					個別学力 検査等						800	800
		数 理 外	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3) 「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「英」(注1) [5教科6科目]				計	100	100	200	200	200		800	1600
環境科学部 環境政策・ 計画学科 入学定員 40人 推薦C 4人	学校推薦 型選抜C 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	100			600
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世A」、「世B」、「地理A」、「地理B」 「環社」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)				個別学力 検査等						600	600	
		数 理 外	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から2 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 (注3) 「英」(注1) [5教科6(7)科目]				計	100	100	200	100	100		600	1200
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 12月5日			その他	面接(口頭試験を含む) (個別面接時に、建築・デザインに関わ る作品等これまでの活動成果について プレゼンテーションを行います。)	10 程度	大学入学 共通テスト								
					免除		個別学力 検査等						100	100	
							計							100	100

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国 語	総合	面接	配点 合計
工学部 材料科学科 入学定員 50人 推薦C-若干名	学校推薦 型選抜C 12月6日	国	「国」	その他	面接(口頭試験を含む)	20 程度	大学入学 共通テスト	50	50	200	200	100			600
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」から1(注3)					個別学力 検査等						200	200
		数 理 外	「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]				計	50	50	200	200	100		200	800
工学部 機械システム 人工学科 入学定員 50人 推薦C-若干名	学校推薦 型選抜C 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200			800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」から1(注3)					個別学力 検査等					200	200	
		数 理 外	「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]				計	100	100	200	200	200		200	1000
工学部 電子システム 人工学科 入学定員 50人 推薦C-若干名	学校推薦 型選抜C 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200			800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「世C」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」から1(注3)					個別学力 検査等					200	200	
		数 理 外	「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [5教科7科目]				計	100	100	200	200	200		200	1000

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	60
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	150
リスニング	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	160
リスニング	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	160
リスニング	40

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(学校推薦型選抜C)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国語	総合	面接	配点 合計
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 12月5日		免除	その他 その他	総合問題 面接(口頭試験を含む)	120 10 程度	大学入学 共通テスト 個別学力 検査等						100	100	200
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 12月6日	国 歴史 公民 数 理 外	「国」 「世A」、「世B」、「世A」、「世B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」 から1 「数I」、「数A」、「数II」、「数II」 から1 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 「英」(注1) [4教科4(5)科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト 個別学力 検査等	*100	*100	*100	*100	100			400
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30人 推薦C 若干名	学校推薦 型選抜C 12月6日	国 歴史 公民 数 理 外	「国」 「世B」、「世B」、「地理B」、「倫」、「政経」 から1 (注3) 「数I・数A」と 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」、「化」、「生」 から2 「英」(注1) [5教科7科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト 個別学力 検査等	100	50	100	100	100		200	450
							計	100	50	100	100	100	100	200	650

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	70
リスニング	30

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	
リーディング	80
リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	
筆記	80
リスニング	20

* 特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

- 1 利用教科名は次のように略しています。
国語→「国」、地理歴史・公民→「地歴公民」、数学→「数」、理科→「理」、外国語→「外語」
- 2 利用科目名は次のように略しています。
「国語」→「国」
「世界史A」→「世A」、「世界史B」→「世B」、「日本史A」→「日A」、「日本史B」→「日B」、「地理A」→「地理A」、「地理B」→「地理B」、
「現代社会」→「現社」、「倫理」→「倫」、「政治・経済」→「政経」、「倫理・政治・経済」→「倫・政経」
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学A」→「数A」、「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、「数学Ⅰ・数学A」→「数Ⅰ・数A」、「数学Ⅱ・数学B」→「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」→「簿」、「情報関係基礎」→「情報」
「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「生物基礎」→「生基」、「地学基礎」→「地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」
「英語」→「英」
- 3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。
【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
 - 2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。特例追試験の場合は、「筆記(200点満点)」と「リスニング(50点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。
- 入試過去問活用宣言について
本学では、「入試過去問活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問を使用し出題する場合があります。また、入試過去問を使用する際には、そのまま使用することも、一部変更することもあります。
「入試過去問活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス：<http://www.nyushikakomon.jp>にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (注1) 外国語の「英語」は「リーディング」(特例追試験の場合は「筆記」)および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)
- (注2) 「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)の者に限ります。
- (注3) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科②」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

B 帰国子女特別選抜

1 出願資格

日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する者です。

ただし、環境科学部環境生態学科、環境科学部環境政策・計画学科、環境科学部環境建築デザイン学科、環境科学部生物資源管理学科、工学部材料科学科、工学部機械システム工学科、工学部電子システム工学科、人間文化学部生活デザイン学科、人間文化学部生活栄養学科を志願する者については、令和3年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し、受理された者で、日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する者としてします。

- (1) 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め2学年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を平成31年4月1日から令和3年3月31日までに卒業(修了)した者および卒業(修了)見込みの者
- (2) 外国の教育制度に基づく教育機関において、2年以上継続して学校教育を受け、12年の課程(日本における通常の課程による学校教育の期間を含む。)を中途退学し、引き続き日本の高等学校の第3学年に編入学を認められた者で、令和3年3月卒業見込みの者
- (3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を平成31年4月1日以降に授与された者
- (4) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成31年4月1日以降に取得した者
- (5) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成31年4月1日以降に授与された者
- (6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているGCEAレベル資格を平成31年4月1日以降に授与された者

(注) (1)および(2)において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなされません。

2 出願期間

令和2年11月6日(金)～令和2年11月13日(金) ※最終日消印有効

3 選抜期日および合格発表

学部・学科名	選 抜 期 日	合 格 発 表 日
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	令和2年 12月5日(土)	令和2年 12月28日(月)
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境政策・計画学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 工 学 部 材料科学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	令和2年 12月6日(日)	令和3年 2月16日(火) (大学入学共通テストの特例 追試験受験者) 令和3年 2月22日(月)

4 選抜方法

学 部 ・ 学 科 名	選 抜 方 法
人間文化学部 地域文化学科 人間関係学科 国際コミュニケーション学科 人間看護学部 人間看護学科	大学入学共通テストを免除し、志望する各学科において履修上必要と考えられる基礎学力を測る総合問題および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
環 境 科 学 部 環境生態学科 環境政策・計画学科 環境建築デザイン学科 生物資源管理学科 工 学 部 材料科学科 機械システム工学科 電子システム工学科 人間文化学部 生活デザイン学科 生活栄養学科	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。

(1) 試験科目・面接の方法・試験時間・配点等

試験科目・面接の方法・試験時間・配点等は、45～49ページのとおりです。

(2) 試験科目等の内容

- ①総合問題は、英語力を問う設問を含みます。
- ②工学部材料科学科、人間文化学部地域文化学科、生活デザイン学科、生活栄養学科および国際コミュニケーション学科は、個別面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国子女特別選抜)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	歴史 公民	数学	理科	外国 語	総合	面接	配点 合計
環境科学部 環境生態 学科 入学定員 30人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	国	「国」	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	100	100	200	200	200			800
		歴史 公民	「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「福祉」、「倫」、「政経」、「倫・政経」 から1 (注3)					個別学力 検査等						800	800
		数	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3)				計	100	100	200	200	200			1600
環境科学部 環境政策・ 計画学科 入学定員 40人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	外	「物」、「化」、「生」、「地学」 から2 「英」(注1)	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト	200		200					600
		数	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から2 (注2)				個別学力 検査等						600	600	
		外	「英」(注1)				計			200		200			1200
環境科学部 環境建築 デザイン 学科 入学定員 50人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	数	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3)	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト			100	200	100			400
		理	「物」、「化」、「生」、「地学」 から2				個別学力 検査等						400	400	
		外	「英」(注1)				計			100	200	100			800
環境科学部 生物資源 管理学科 入学定員 60人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	数	「数I」、「数I・数A」、「数II」、 「数II・数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2)(注3)	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト			100	100	100			300
		理	「物」、「化」、「生」、「地学」 から2				個別学力 検査等						300	300	
		外	「英」(注1)				計			100	100	100			600

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	160	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	160	40

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	160	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	160	40

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	80	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	80	20

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	80	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	80	20

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国子女特別選抜)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国 語	地 理 ・ 公 民	数 学	理 科	外 国 語	総 合	面 接	配 点 合 計
工学部 材料科学科 入学定員 50人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	数 理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [3教科5科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	20 程度	大学入学 共通テスト			200	250	150			600
							個別学力 検査等					200		200	
							計			200	250	150			800
工学部 機械シナ ス人工学科 入学定員 50人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	数 理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [3教科5科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト			300	300	200			800
							個別学力 検査等					200		200	
							計			300	300	200			1000
工学部 電子シナ ス人工学科 入学定員 50人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	数 理 外	「数Ⅰ・数A」と 「数Ⅱ・数B」、「簿」、「情報」から1(注2) 「物」と「化」 「英」(注1) [3教科5科目]	その他	面接	10 程度	大学入学 共通テスト			300	300	200			800
							個別学力 検査等					200		200	
							計			300	300	200			1000
人間文化 学部 地域文化 学科 入学定員 60人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月5日		免 除	その他 その他	総合問題 面接(口頭試験を含む)	120 10 程度	大学入学 共通テスト								
							個別学力 検査等					100	100	200	
							計					100	100	200	

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	90	60

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	120	30

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	150	50

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	160	40

共通テスト英語配点内訳	リーディング	リスニング
	160	40

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	リスニング
	160	40

令和3年度特別選抜の実施教科・科目等(帰国子女特別選抜)

学部・学科等名 及び入学定員 等	学力検査等 の区分・日 程	大学入学共通テストの利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等									
		教科	科目名等	教科	科目名等	試験 時間 (分)	試験の区分	国語	地歴 公民	数学	理科	外国 語	総合	面接	配点 合計
人間文化 学部 生活デザイン 学科 入学定員 30人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	国 地歴 公民	「国」 「世A」、「世B」、「日A」、「日B」、「地理A」、「地理B」 「現社」、「倫」、「政経」、「教I」、「教II」 「数I」、「数B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物基」、「化基」、「生基」、「地基」から2 または「物」、「化」、「生」、「地学」から1 [3教科3(4)科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト	*100	*100	*100	*100	100			300
		教 理					個別学力 検査等						150		150
		外					計	*100	*100	*100	*100	100	150		450
人間文化 学部 生活栄養 学科 入学定員 30人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月6日	教 理 外	「教I・教A」と 「教II・教B」、「簿」、「情報」 から1 (注2) 「物」、「化」、「生」から2 「英」(注1) [3教科5科目]	その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	大学入学 共通テスト			100	100				300
							個別学力 検査等					100			100
							計			100	100	100	100		400
人間文化 学部 人間関係 学科 入学定員 30人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月5日		免除	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト								
				その他	面接	10 程度	個別学力 検査等					100	100		200
							計						100	100	200
人間文化 学部 国際コミュ ニケーション 学科 入学定員 50人 帰国子女 若干名	帰国子女 12月5日		免除	その他	総合問題	120	大学入学 共通テスト								
				その他	面接(口頭試験を含む)	10 程度	個別学力 検査等					100	100		200
							計						100	100	200

共通テスト英語配点内訳	リスニング	70
リーディング	リスニング	30

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	80
リスニング	リスニング	20

共通テスト英語配点内訳	リスニング	80
リーディング	リスニング	20

共通テスト特別選抜英語配点内訳	筆記	80
リスニング	リスニング	20

* 特記事項

大学入学共通テストの利用教科・科目名の表記について

- 1 利用教科名は次のように略しています。
国語→国、地理歴史・公民→地理公民、数学→数、理科→理、外国語→外国語
2 利用科目名は次のように略しています。
「国語」→「国」
「世界史A」→「世A」、「世界史B」→「世B」、「日本史A」→「日A」、「日本史B」→「日B」、「地理A」→「地理A」、「地理B」→「地理B」、
「現代社会」→「現社」、「倫理」→「倫」、「政治・経済」→「政経」、「倫理・政治・経済」→「倫・政経」
「数学Ⅰ」→「数Ⅰ」、「数学A」→「数A」、「数学Ⅱ」→「数Ⅱ」、「数学Ⅰ・数学A」→「数Ⅰ・数A」、「数学Ⅱ・数学B」→「数Ⅱ・数B」、「簿記・会計」→「簿」、「情報関係基礎」→「情報」
「物理基礎」→「物基」、「化学基礎」→「化基」、「生物基礎」→「生基」、「地学基礎」→「地基」、「物理」→「物」、「化学」→「化」、「生物」→「生」、「地学」→「地学」
「英語」→「英」
3 次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。
【例】「物理」、「化学」、「生物」から1科目を選択 → 「物」、「化」、「生」から1

大学入学共通テスト・個別学力検査等の配点等欄について

- 1 配点に*印を付してある教科は選択教科を表します。
 - 2 大学入学共通テストの外国語の「英語」は「リーディング(100点満点)」と「リスニング(100点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。特例追試験の場合は、「筆記(200点満点)」と「リスニング(50点満点)」のそれぞれを各学科の傾斜配点に換算し、それらの合計を利用します。
- 入試過去問活用宣言について
本学では、「入試過去問活用宣言」に参加している大学(提供大学)の入試過去問を使用し出題する場合があります。また、入試過去問を使用する際には、そのまま使用することも、一部変更することもあります。
「入試過去問活用宣言」についての詳細および参加大学の一覧については、ホームページアドレス：<http://www.nyushikakomon.jp>にて公表しています。

注意事項

【大学入学共通テストの利用教科・科目名】欄

- (注1) 外国語の「英語」は「リーディング」(特例追試験の場合は「筆記」)および「リスニング」です。(大学入試センターからリスニングを免除された者を除く)
- (注2) 「簿記・会計」および「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校または中等教育学校においてこれらの科目を履修した者および文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了(見込み)の者に限ります。
- (注3) 指定された教科(又は科目)の範囲内で、必要とする教科(又は科目)数を超えて受験している場合、得点の高い教科(又は科目)の得点を採用します。ただし、「地理歴史」、「公民」及び「理科②」において受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を採用します。

C 私費外国人留学生特別選抜

1 出願資格

次の(1)、(2)、(3)の要件をすべて満たしている方です。

- (1) 日本国籍を有しない者で、次の各号のいずれかに該当するもの
 - ① 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者および令和3年3月31日までに修了見込みの者、またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの
 - ② スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を授与された者
 - ③ ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を取得した者
 - ④ フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を授与された者
 - ⑤ グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められているGCEAレベル資格を授与された者
 - ⑥ 本学において個別の入学資格審査により上記に準ずる資格を有すると認められた者で、令和3年3月31日までに18歳に達するもの
- (2) 在留資格が「留学」である者、または入学時に「留学」を取得できる見込みの者
- (3) 独立行政法人日本学生支援機構が実施する2020年度第2回日本留学試験(11月)に出願して受理された者

※1 (1)の⑥により出願を希望する者については、出願前の令和2年10月9日(金)までに教務課入試室(電話0749-28-8217・8243)へ連絡し、入学資格審査を受けてください。

※2 日本留学試験の利用教科・科目等については、別表3「日本留学試験の利用教科・科目等一覧」(51ページ)を参照し、必要な科目を受験してください。

2 出願期間・選抜期日および合格発表

学部名	出願期間	選抜期日	合格発表
環境科学部 工学部 人間文化学部	令和2年11月6日(金)～ 令和2年11月13日(金) ※最終日消印有効	令和2年 12月5日(土)	令和3年 1月19日(火)

3 選抜方法

大学入学共通テストを免除し、2020年度日本留学試験(第2回)の成績、出願書類ならびに本学が行う学力検査および面接の結果を総合して選抜します。

ただし、環境科学部環境建築デザイン学科は、2020年度日本留学試験(第2回)の成績、出願書類および面接の結果を総合して選抜します。

(学力検査等の内容)

- 環境科学部 (環境生態学科、環境政策・計画学科、生物資源管理学科) ……英語(60分)
- 工学部 (材料科学科、機械システム工学科、電子システム工学科) ……英語(60分)
- 人間文化学部 (地域文化学科、人間関係学科) ……総合問題(120分)
 ※総合問題には、英語を課しません。
 (国際コミュニケーション学科) ……総合問題(120分)
 ※総合問題には、英語力を問う設問を含みます。

(生活デザイン学科) ……デッサン(120分)

※デッサンは、形の観察力、表現力、構成力を鉛筆描写によって表現する。

(生活栄養学科) ……英語(60分)

※工学部材料科学科、人間文化学部地域文化学科、生活デザイン学科、生活栄養学科および国際コミュニケーション学科は、面接時に志望する学科のアドミッション・ポリシーに沿った口頭試問を実施します。

4 その他

(1) 日本留学試験の詳細については、下記へ照会してください。

独立行政法人 日本学生支援機構 (留学生事業部留学試験課)

〒153-8503 東京都目黒区駒場 4-5-29 TEL 03-6407-7457

(2) 11月の第2回日本留学試験が実施されない場合、代替措置を講じます。その詳細は、10月以降に本学ホームページで公表します。

別表3 日本留学試験の利用教科・科目等一覧

		利用教科・科目						出題言語	英語科目の対応
		日本語	総合科目	数 学	理 科				
					物理	化学	生物		
環境科学部	環境生態学科	○	△	コース自由選択	2科目自由選択			自由選択	個別学力試験の中で英語を課す。
	環境政策・計画学科	○	○	コース自由選択	2科目自由選択			日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	環境建築デザイン学科	○	△	コース2	2科目自由選択			日本語	英語は課さない。
	生物資源管理学科	○	○	コース自由選択	2科目自由選択			自由選択	個別学力試験の中で英語を課す。
工学部	材料科学科	○	△	コース2	○	○	△	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	機械システム工学科	○	△	コース2	○	○	△	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
	電子システム工学科	○	△	コース2	○	○	△	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。
人間文化学部	地域文化学科	○	○	△			日本語	英語は課さない。	
	生活デザイン学科	○	○	コース自由選択	△			日本語	英語は課さない。
	生活栄養学科	○	△	△	○	○	日本語	個別学力試験の中で英語を課す。	
	人間関係学科	○	○	△			日本語	英語は課さない。	
	国際コミュニケーション学科	○	○	△			日本語	個別学力試験(総合問題に英語問題を入れる。)	

注意) 環境政策・計画学科、生物資源管理学科では、総合科目か理科のどちらかを選択すること。

Ⅶ 心身に障がい等のある入学志願者との事前相談

心身に障がい等がある入学志願者は、受験上および修学上の配慮を必要とすることがありますので、出願の前に本学教務課まで相談してください。

また、一般選抜により本学へ入学を志願する受験生のうち、体幹および両上下肢の機能障害が著しい者で、大学入学共通テストで代筆解答を希望する者は、大学入学共通テスト出願以前のできるだけ早い時期に、本学教務課入試室へ相談してください。

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500
滋賀県立大学 教務課 入試室
TEL 0749-28-8217・8243 FAX 0749-28-8472

Ⅷ 学生募集要項の公表時期および資料の請求方法

1 学生募集要項の公表時期

令和3年度学生募集要項の公表時期は以下のとおりです。

募集要項の種類	公表時期（予定）
学生募集要項（特別選抜）	8月中旬
学生募集要項（一般選抜）	11月上旬

本学では、令和3年度入学者選抜から、全ての入学者選抜において、インターネット出願を行います。これに伴い、紙（冊子体）での学生募集要項の配布は行いません。本学のホームページから閲覧またはダウンロードして下さい。

○滋賀県立大学トップページ (<https://www.usp.ac.jp>) → 「入試情報」 → 「学部入試案内」
→ 「令和3年度（2021）年度入試情報」

2 資料の請求方法

(1) 本学に直接請求する場合



資料を本学に直接請求する場合は、封筒の表に下記の「請求資料の種類」の中から該当する名称を朱書きし、裏には住所、氏名、連絡先電話番号を明記して、レターパックライト（返信先の郵便番号、住所、氏名、電話番号を記入したもの）または返信用封筒（角形2号に返信先の郵便番号、住所、氏名を明記して、下記送料分の切手を貼付したもの）を同封の上、請求してください。

請求資料の種類	送 料
大学案内	250円
入学者選抜要項	250円
入学者選抜要項＋大学案内	390円

請求先 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500 滋賀県立大学教務課入試室 宛
TEL 0749-28-8217・8243

(2) テレメールを使用して請求する場合

① 次のいずれかの方法で、テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマホ・携帯)		自動音声応答電話の場合
	http://telemail.jp	IP 電話 (24 時間受付) 0 5 0 - 8 6 0 1 - 0 1 0 1
	バーコード ※スマホ・ケータイで左のバーコードを読み取り、アクセスした場合は資料請求番号の入力は不要です。	※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。 ※住所氏名等の登録時は、ゆっくり・はっきりとお話してください。登録された音声の不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。

※本学のホームページ (<https://www.usp.ac.jp>) もテレメールのサイトへリンクされています。

② 請求を希望する資料請求番号 (6桁) を入力してください。

資料名	資料請求番号	料金 (送料) (予定金額)
大学案内	5 6 4 5 2 1	2 5 0 円
入学者選抜要項	5 8 4 5 2 1	2 1 5 円
入学者選抜要項+大学案内	5 6 4 5 0 1	2 5 0 円

③ ガイダンスに従ってお届け先を登録してください。

(テレメールのパスワードをお持ちの場合は、登録不要です。)

※発送開始日以前の請求分は発送開始日に一斉に発送されます。

※夕方までの受付は当日発送となりますが、夕方以降は翌日発送となります。

※随時発送の資料が1週間以上経過しても届かない場合は、テレメールカスタマーセンターまで問い合わせてください。

■ テレメールでの資料請求に関する問合せ先

テレメールカスタマーセンター

【IP 電話】 0 5 0 - 8 6 0 1 - 0 1 0 2 (受付時間 9:30~18:00)

(3) モバっちょを使用して請求する場合

携帯電話、スマートフォン、パソコンから請求できます。

下記 URL にアクセスするか、スマホ・携帯電話で下記バーコードを読み取ってください。



<http://djc-mb.jp/usp3/>



【料金支払い方法】

① 請求時払い 携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。(支払手数料別途 50 円必要です。)

※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合があります。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。

② 後払い 資料到着後、コンビニでお支払いください。(支払手数料は別途 126 円必要です。)

■ 「モバっちょ」での請求方法に関する問合せ先

大学情報センター株式会社 モバっちょカスタマーセンター

TEL 0 5 0 - 3 5 4 0 - 5 0 0 5 (平日 10:00~18:00)

IX インターネット出願について

令和3年度入学者選抜から全ての入学者選抜において、出願はインターネット出願とします。
本学のホームページから学生募集要項のデータをダウンロードして入手し、以下の「滋賀県立大学インターネット出願サイト」から出願してください。
※手続き等の詳細は、学生募集要項に掲載します。

○滋賀県立大学インターネット出願サイト：<https://e-apply.jp/e/usp/>

※インターネット出願の利用が困難な場合は、滋賀県立大学教務課入試室（TEL:0749-28-8217・8243）に相談して下さい。

X 留意事項

悪天候、震災、感染症のまん延等による不測の事態により、試験日時や選抜方法等を変更する場合があります。その際は、大学ウェブサイト（<https://www.usp.ac.jp/>）によりお知らせしますので、大学からの情報発信に留意して下さい。

入学資格審査の手続き

次に該当する者で個別の入学資格審査を希望する者は、必ず申請する前に本学教務課入試室に相談してください。

1 申請資格

本学の個別の入学資格審査を受けることができる者は、次のいずれかに該当する者です。

- (1) 我が国における12年の学校教育の高等学校に対応する外国人学校の課程を卒業した者および令和3年3月卒業見込みの者
 - (2) 上記以外の者で各種の学校等における学習歴や単位修得の実績等が高等学校卒業と同等以上であると認められる者
- なお、いずれの場合も入学しようとする年度の開始までに18歳に達した者とする。

2 申請期日

令和2年8月31日(月)まで(午後5時必着)

- ※ ただし、大学入学共通テストを受験した者で、新たに本学の受験を希望するものに限って、令和3年2月2日(火)午後5時必着(特例追試験受験者については、令和3年2月16日(火)午後5時必着)まで受け付けます。

3 申請書類

- (1) 申請者が上記の申請資格(1)に該当する場合

- ①入学資格認定申請書(本学所定の用紙)
- ②卒業(修了)証明書または卒業(修了)見込証明書
- ③調査書または成績証明書等(出身学校等の長が作成し厳封したもの)
- ④出身学校等の教育内容等が確認できる学則、カリキュラム、授業時間数一覧等で、修業年限、教育課程、授業時間数、授業科目、必要な単位数が明記されているもの
- ⑤返信用封筒(長形3号封筒に申請者の住所、氏名を明記し、書留速達郵便による返信用切手を貼付したもの)

- (2) 申請者が上記の申請資格(2)に該当する場合

- ①入学資格認定申請書(本学所定の用紙)
- ②各種の学校等における学習歴や単位修得の実績等が高等学校卒業と同等以上であると確認できる書類。なお、社会においての実務経験があればその事実を確認できる書類も併せて添付すること。(卒業証明書、単位修得証明書、実務経験証明書、技能検査合格証明書等)
- ③出身学校等の教育内容等が確認できる学則、カリキュラム、授業時間数一覧等で、修業年限、教育課程、授業時間数、授業科目、必要な単位数が明記されているもの
- ④返信用封筒(長形3号封筒に申請者の住所、氏名を明記し、書留速達郵便による返信用切手を貼付したもの)

4 提出先および問い合わせ先

滋賀県立大学 教務課入試室 〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

TEL 0749-28-8217・8243

- ※ 申請書類を郵送する場合は、必ず書留速達とし、封筒表に「入学資格認定申請」と朱書してください。

5 審査方法

滋賀県立大学の専門委員会において、申請者の提出された書類をもって高等学校卒業と同等以上の学力があるかどうかを審査します。

なお、提出された書類以外に必要に応じ追加の書類の提出を求めることがあります。

6 審査結果の通知

審査結果は、申請者宛に郵送により通知します。

7 入学者選抜試験の受験について

「滋賀県立大学入学資格認定書」の交付を受けた者は、本学の入学者選抜試験に出願し、受験することができます。出願の際は必ずこの「滋賀県立大学入学資格認定書」のコピーを提出してください。

8 その他

この個別の入学資格審査による認定は、入学者選抜とは別個のものです。

令和3年度大学入学者選抜方法の概要

令和3年度滋賀県立大学入学者選抜方法等 …… i

令和3年度特別選抜方法等 …… iii

令和3年度滋賀県立大学入学者選抜方法等
 (一般選抜、専門高校・総合学科卒業生選抜、総合型選抜)

選抜方法等	学部・学科名	個別学力検査等										専門高校・総合学科卒業生選抜					個別学力検査等の日程	備考 欠員の補充の方法等
		実技検査等					2段階選抜					実技検査等						
		個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	主として、調査書の内容と大学入学共通テストの成績により第1段階選抜を行い、その合格者について更に必要な検査等を行う	第1段階の選抜	定員に対する倍率	その他	個別学力検査を課する	実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する	募集人員		
環境科学部	環境生態学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日
	環境政策・計画学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日
	環境建築デザイン学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月13日
生物資源管理学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格	
	後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日	追加合格
工学部	材料科学科	前期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日 26日	追加合格
		後期日程	○	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日 13日
	機械システム工学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日
	電子システム工学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日
人間文化学部	地域文化学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月13日
	生活デザイン学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月13日
	生活栄養学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日
	人間関係学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月13日
	国際コミュニケーション学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格
		後期日程	×	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月13日
人間看護学部	人間看護学科	前期日程	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	2月25日	追加合格	
		後期日程	×	×	○	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	3月12日	追加合格

(注)各項目について、該当するものに○印、該当しないものに×印を付した。

令和3年度滋賀県立大学入学者選抜方法等(特別選抜)

選抜方法等	学校推薦型選抜								推薦募集人員	帰国子女、社会人等のための特別選抜		備考
	入学定員の一部について、出身学校長の推薦に基づき、学力検査を免除し調査書を主な資料として判定する									帰国子女	社会人	
	個別学力検査を免除し、大学入学共通テストを課する	個別学力検査及び大学入学共通テストを免除する	実技検査等					その他(総合問題)				
			実技検査を課する	面接を行う	小論文を課する	外国語におけるリスニングテストを課する						
学部・学科名												
環境科学部	環境生態学科	○	×	×	○	×	×	×	9	○	×	
	環境政策・計画学科	○	×	×	○	×	×	×	12	○	×	
	環境建築デザイン学科	○	×	×	○	×	×	×	10	○	×	
		×	○	×	○	×	×	×	若干名	○	×	
	生物資源管理学科	○	×	×	○	×	×	×	12	○	×	
工学部	材料科学科	○	×	×	○	×	×	×	10	○	×	
	機械システム工学科	○	×	×	○	×	×	×	10	○	×	
	電子システム工学科	○	×	×	○	×	×	×	10	○	×	
人間文化学部	地域文化学科	×	○	×	○	×	×	○	12	○	×	
	生活デザイン学科	○	×	×	○	×	×	×	6	○	×	
	生活栄養学科	○	×	×	○	×	×	×	6	○	×	
	人間関係学科	×	○	×	○	×	×	○	6	○	×	
	国際コミュニケーション学科	×	○	×	○	×	×	○	10	○	×	
人間看護学部	人間看護学科	×	○	×	○	×	×	○	20	○	×	

(注)各項目について、該当するものに○印、該当しないものに×印を付した。

令和 3 年度特別選抜方法等（学校推薦型選抜）
（大学入学共通テスト免除 その 1）

滋賀県立大学

実施学部・学科名	人間文化学部（地域文化学科、人間関係学科、国際コミュニケーション学科） 人間看護学部（人間看護学科）
募集人員	【学校推薦型選抜 A】 人間文化学部 地域文化学科 12 人 人間関係学科 6 人 国際コミュニケーション学科 10 人 人間看護学部 人間看護学科 20 人
出願要件	次の(1)～(3)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者とします。 (1) 卒業等の条件 ・・・次のいずれかに該当する者 ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者 ③ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者 ④ 各種学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ※ (1)の④により出願を希望する者については、出願前の令和 2 年 10 月 9 日までに教務課入試室（電話 0749-28-8217・8243）へ連絡し、入学資格審査を受けてください。 (2) 地域等の条件 ・・・次のいずれかに該当する者 ① 滋賀県内の学校を令和 2 年度中に卒業(修了)または卒業(修了)見込みの者 ② 入学の 1 年前（令和 2 年 4 月 1 日）から引き続き本人または保護者（親権者）が滋賀県内に居住している者 (3) 学科に対する適性の条件 人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者とします。 (注) 出身学校長が推薦できる人数は、各学科ごとに学校推薦型選抜 A・B・C を含め 2 名までとします。 ただし、人間看護学科は 3 名までです。
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し、志望する各学科において履修上必要と考えられる基礎学力を測る総合問題および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
出願期間	令和 2 年 1 1 月 6 日（金）～令和 2 年 1 1 月 1 3 日（金）
選抜期日	令和 2 年 1 2 月 5 日（土）
合格発表日	令和 2 年 1 2 月 2 8 日（月）
その他	詳細は「学生募集要項《特別選抜》」による。

令和 3 年度特別選抜方法等（学校推薦型選抜）
（大学入学共通テスト免除 その 2）

滋賀県立大学

実施学部・学科名	環境科学部（環境建築デザイン学科） 人間文化学部（地域文化学科）
募集人員	【学校推薦型選抜 C】 環境科学部 環境建築デザイン学科 若干名 人間文化学部 地域文化学科 若干名
出願要件	次の(1)～(2)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は、必ず本学に入学することを確約できる者とします。 (1) 卒業等の条件 ・・次のいずれかに該当する者 ① 高等学校もしくは中等教育学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者 ② 通常の課程による 12 年の学校教育を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者 ③ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者 ④ 各種学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの ※ (1)の④により出願を希望する者については、出願前の令和 2 年 10 月 9 日までに教務課入試室（電話 0749-28-8217・8243）へ連絡し、入学資格審査を受けてください。 (2) 学科に対する適性の条件 人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としてします。 (注) 出身学校長が推薦できる人数は、各学科ごとに学校推薦型選抜 A・B・C を含め 2 名までとします。
選抜方法等	(環境建築デザイン学科) 大学入学共通テストを免除し、調査書などに基づく面接の結果により選抜します。 (人間文化学部 地域文化学科) 大学入学共通テストを免除し、志望する各学科において履修上必要と考えられる基礎学力を測る総合問題および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
出願期間	令和 2 年 1 1 月 6 日（金）～令和 2 年 1 1 月 1 3 日（金）
選抜期日	令和 2 年 1 2 月 5 日（土）
合格発表日	令和 2 年 1 2 月 2 8 日（月）
その他	詳細は「学生募集要項《特別選抜》」による。

令和 3 年度特別選抜方法等（学校推薦型選抜）
（大学入学共通テスト利用 その 1）

滋賀県立大学

実施学部・学科名	環境科学部（環境生態学科、環境政策・計画学科、 環境建築デザイン学科、生物資源管理学科） 工学部（材料科学科、機械システム工学科、電子システム工学科） 人間文化学部（生活デザイン学科、生活栄養学科）																																								
募集人員	<table border="0"> <tr> <td></td> <td></td> <td>【学校推薦型選抜A】</td> <td>【学校推薦型選抜B】</td> </tr> <tr> <td>環境科学部</td> <td>環境生態学科</td> <td>6人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>環境政策・計画学科</td> <td>8人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>環境建築デザイン学科</td> <td>10人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>生物資源管理学科</td> <td>12人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>工学部</td> <td>材料科学科</td> <td>10人</td> <td>若干名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>機械システム工学科</td> <td>10人</td> <td>若干名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>電子システム工学科</td> <td>10人</td> <td>若干名</td> </tr> <tr> <td>人間文化学部</td> <td>生活デザイン学科</td> <td>6人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td></td> <td>生活栄養学科</td> <td>6人</td> <td>—</td> </tr> </table>			【学校推薦型選抜A】	【学校推薦型選抜B】	環境科学部	環境生態学科	6人	—		環境政策・計画学科	8人	—		環境建築デザイン学科	10人	—		生物資源管理学科	12人	—	工学部	材料科学科	10人	若干名		機械システム工学科	10人	若干名		電子システム工学科	10人	若干名	人間文化学部	生活デザイン学科	6人	—		生活栄養学科	6人	—
		【学校推薦型選抜A】	【学校推薦型選抜B】																																						
環境科学部	環境生態学科	6人	—																																						
	環境政策・計画学科	8人	—																																						
	環境建築デザイン学科	10人	—																																						
	生物資源管理学科	12人	—																																						
工学部	材料科学科	10人	若干名																																						
	機械システム工学科	10人	若干名																																						
	電子システム工学科	10人	若干名																																						
人間文化学部	生活デザイン学科	6人	—																																						
	生活栄養学科	6人	—																																						
出願要件	<p>令和 3 年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し受理された者で、次の(1)～(3)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は必ず本学に入学することを確約できる者とします。</p> <p>(1) 卒業等の条件・・次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校もしくは中等教育学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者</p> <p>② 「学校推薦型選抜B」は、高等学校の職業に関する学科もしくは総合学科を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者で、工業に関する科目を 20 単位以上取得した者または取得見込みの者</p> <p>③ 通常の課程による 12 年の学校教育を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者</p> <p>④ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者</p> <p>⑤ 各種学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p> <p>※ (1)の⑤により出願を希望する者については、出願前の令和 2 年 10 月 9 日までに教務課入試室（電話 0749-28-8217・8243）へ連絡し、入学資格審査を受けてください。</p> <p>(2) 地域等の条件・・次のいずれかに該当する者</p> <p>① 滋賀県内の学校を令和 2 年度中に卒業(修了)または卒業(修了)見込みの者</p> <p>② 入学の 1 年前（令和 2 年 4 月 1 日）から引き続き本人または保護者（親権者）が滋賀県内に居住している者</p> <p>(3) 学科に対する適性の条件 人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者とします。 (注) 出身学校長が推薦できる人数は、各学科ごとに学校推薦型選抜 A・B・C を含め 2 名までとします。</p>																																								
選抜方法等	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。																																								
出願期間	令和 2 年 11 月 6 日（金）～令和 2 年 11 月 13 日（金）																																								
選抜期日	令和 2 年 12 月 6 日（日）																																								
合格発表日	令和 3 年 2 月 16 日（火） (大学入学共通テスト特例追試験受験者は令和 3 年 2 月 22 日（月）)																																								
その他	詳細は「学生募集要項《特別選抜》」による。																																								

令和 3 年度特別選抜方法等（学校推薦型選抜）
（大学入学共通テスト利用 その 2）

滋賀県立大学

実施学部・学科名	環境科学部（環境生態学科、環境政策・計画学科） 工学部（材料科学科、機械システム工学科、電子システム工学科） 人間文化学部（生活デザイン学科、生活栄養学科）
募集人員	【学校推薦型選抜 C】 環境科学部 環境生態学科 3人 環境政策・計画学科 4人 工学部 材料科学科 若干名 機械システム工学科 若干名 電子システム工学科 若干名 人間文化学部 生活デザイン学科 若干名 生活栄養学科 若干名
出願要件	<p>令和 3 年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し受理された者で、次の(1)～(2)のいずれの条件にも該当し、出身学校長が責任をもって推薦でき、合格した場合は必ず本学に入学することを確約できる者とします。</p> <p>(1) 卒業等の条件・・・次のいずれかに該当する者</p> <p>① 高等学校もしくは中等教育学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者</p> <p>② 通常の課程による 12 年の学校教育を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者</p> <p>③ 大学入学資格が付与されている専修学校の高等課程の学科を令和 2 年度中に修了または修了見込みの者</p> <p>④ 各種学校を令和 2 年度中に卒業または卒業見込みの者で、本学の個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、令和 3 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの</p> <p>※ (1)の④により出願を希望する者については、出願前の令和 2 年 10 月 9 日までに教務課入試室（電話 0749-28-8217・8243）へ連絡し、入学資格審査を受けてください。</p> <p>(2) 学科に対する適性の条件 人物が優れ、志望する学科のアドミッション・ポリシーに対し適性を有し、学習意欲のある者としてします。 (注) 出身学校長が推薦できる人数は、各学科ごとに学校推薦型選抜 A・B・C を含め 2 名までとします。</p>
選抜方法等	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および調査書などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
出願期間	令和 2 年 11 月 6 日（金）～令和 2 年 11 月 13 日（金）
選抜期日	令和 2 年 12 月 6 日（日）
合格発表日	令和 3 年 2 月 16 日（火） (大学入学共通テスト特例追試験受験者は令和 3 年 2 月 22 日（月）)
その他	詳細は「学生募集要項《特別選抜》」による。

令和 3 年度特別選抜方法等（帰国子女）
（大学入学共通テスト免除）

滋賀県立大学

実施学部・学科名	人間文化学部（地域文化学科、人間関係学科、国際コミュニケーション学科） 人間看護学部（人間看護学科）
募集人員	各学部学科若干名
出願要件	<p>日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する方です。</p> <p>(1) 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め 2 学年以上継続して学校教育を受け、12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を平成 31 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者および卒業（修了）見込みの者</p> <p>(2) 外国の教育制度に基づく教育機関において、2 年以上継続して学校教育を受け、12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を中途退学し、引き続き日本の高等学校の第 3 学年に編入学を認められた者で、令和 3 年 3 月卒業見込みの者</p> <p>(3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を平成 31 年 4 月 1 日以降に授与された者</p> <p>(4) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成 31 年 4 月 1 日以降に取得した者</p> <p>(5) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成 31 年 4 月 1 日以降に授与された者</p> <p>(6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められている GCEA レベル資格を平成 31 年 4 月 1 日以降に授与された者</p> <p>（注）（1）および（2）において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなされない。</p>
選抜方法等	大学入学共通テストを免除し、志望する各学科において履修上必要と考えられる基礎学力を測る総合問題および出願書類などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
出願期間	令和 2 年 1 1 月 6 日（金）～令和 2 年 1 1 月 1 3 日（金）
選抜期日	令和 2 年 1 2 月 5 日（土）
合格発表日	令和 2 年 1 2 月 2 8 日（月）
その他	詳細は「学生募集要項《特別選抜》」による。

令和 3 年度特別選抜方法等（帰国子女）
（大学入学共通テスト利用）

滋賀県立大学

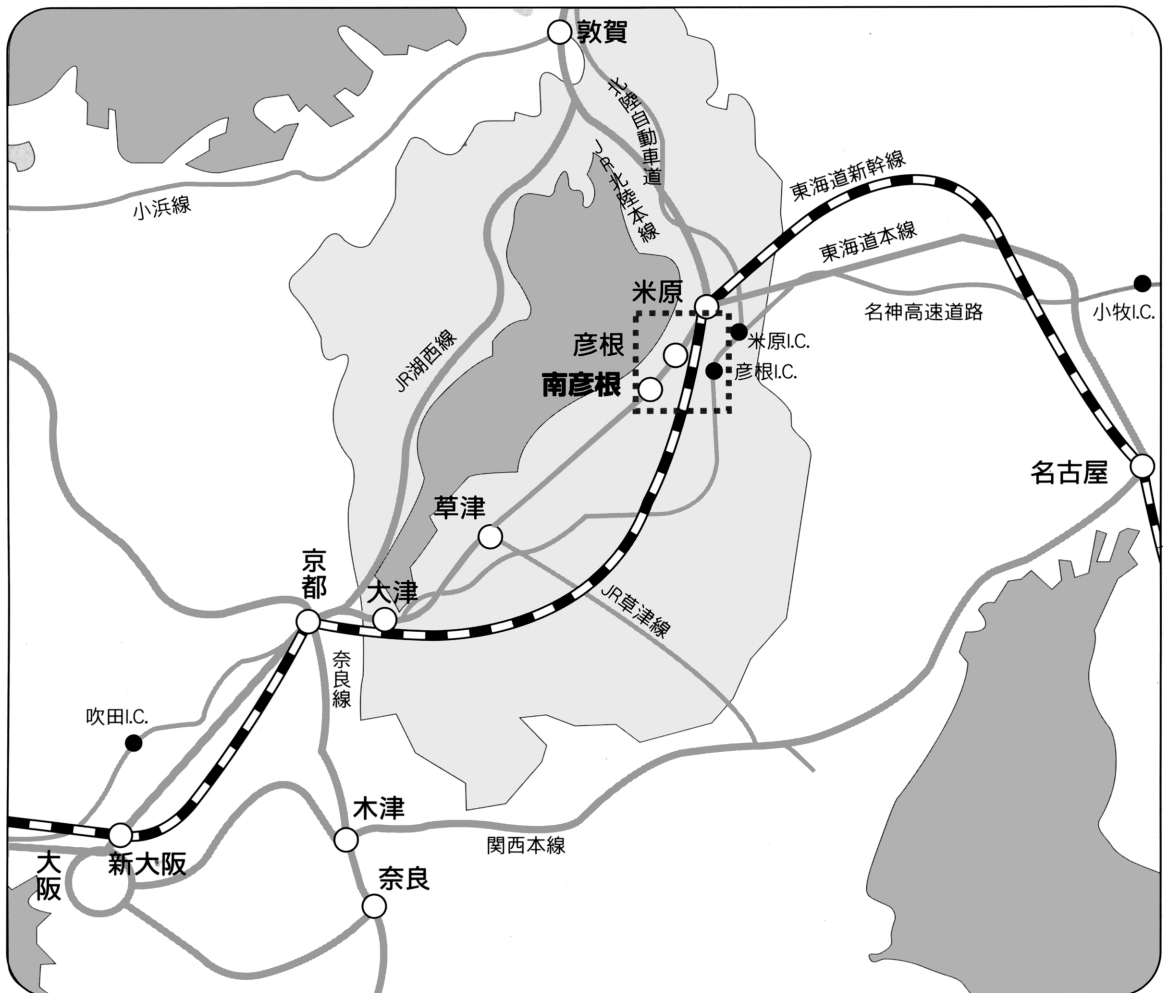
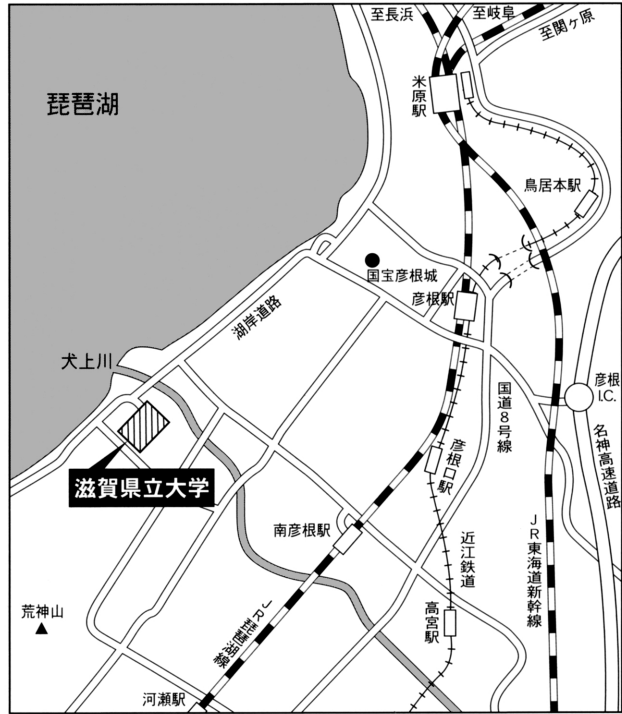
実施学部・学科名	環境科学部（環境生態学科、環境政策・計画学科、 環境建築デザイン学科、生物資源管理学科） 工学部（材料科学科、機械システム工学科、電子システム工学科） 人間文化学部（生活デザイン学科、生活栄養学科）
募集人員	各学部学科若干名
出願要件	<p>令和 3 年度大学入学共通テストのうち、本学の指定する教科・科目を登録し受理された者で、日本国籍を有する者および日本国の永住許可を得ている者、その他これに準ずる者であって、保護者の海外勤務等の事情により外国の学校教育を受けている者のうち、以下の各号のいずれかに該当する方です。</p> <p>(1) 外国の教育制度に基づく教育機関において、最終学年を含め 2 学年以上継続して学校教育を受け、12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を平成 31 年 4 月 1 日から令和 3 年 3 月 31 日までに卒業（修了）した者および卒業（修了）見込みの者</p> <p>(2) 外国の教育制度に基づく教育機関において、2 年以上継続して学校教育を受け、12 年の課程（日本における通常の課程による学校教育の期間を含む）を中途退学し、引き続き日本の高等学校の第 3 学年に編入学を認められた者で、令和 3 年 3 月卒業見込みの者</p> <p>(3) 外国において、スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレアの資格証書を平成 31 年 4 月 1 日以降に授与された者</p> <p>(4) ドイツ連邦共和国の各州において、大学入学資格として認められているアビトゥア資格を平成 31 年 4 月 1 日以降に取得した者</p> <p>(5) フランス共和国において、大学入学資格として認められているバカロレア資格を平成 31 年 4 月 1 日以降に授与された者</p> <p>(6) グレート・ブリテン及び北部アイルランド連合王国において、大学入学資格として認められている GCEA レベル資格を平成 31 年 4 月 1 日以降に授与された者</p> <p>(注) (1) および (2) において、外国に設置された教育機関であっても、日本の学校教育法に準拠した教育を施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けたものとはみなされない。</p>
選抜方法等	大学入学共通テストを課し、大学入学共通テストの成績および出願書類などに基づく面接の結果を総合して選抜します。
出願期間	令和 2 年 1 1 月 6 日（金）～令和 2 年 1 1 月 1 3 日（金）
選抜期日	令和 2 年 1 2 月 6 日（日）
合格発表日	令和 3 年 2 月 1 6 日（火） （大学入学共通テスト特例追試験受験者は令和 3 年 2 月 2 2 日（月））
その他	詳細は「学生募集要項《特別選抜》」による。

M E M O

大学周辺マップ

交通案内

- JR 南彦根駅からバスで約 15 分
(南彦根駅西口：南彦根県立大学線)
- JR 彦根駅からバスで約 25 分
(彦根駅：三津屋線)
- 名神彦根 IC から大学まで
車で約 20 分 (6.5km)





公立大学法人

滋賀県立大学

THE UNIVERSITY OF SHIGA PREFECTURE

〒522-8533 滋賀県彦根市八坂町 2500

Tel. 0749-28-8217・8243 Fax. 0749-28-8472

ホームページアドレス <https://www.usp.ac.jp/>

E-mail: nyushi@office.usp.ac.jp